

工事番号															
市長		副市長		部長		課長		係長		係員		検算		担当	
令和 8 年度 市道新設改良事業 市道堀金1103号線道路改良工事 閲覧設計書															
市道堀金1103号線 安曇野市堀金烏川															
設 計 大 要								施 工 方 法				請 負			
道路改良工事 L=296.0m 水路工 自由勾配側溝300型 L=294.0m								施 工 期 間				日 間			
								起工予定年月日				令和 年 月 日			
								竣工予定年月日				令和 9 年 3 月 19 日			
								契約保証方法				金銭の保証			

総括情報表

頁0-0002

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信（2） 08.09.01		
	当 世 代		前 世 代
前払率（%） 消費税率（%） 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増 週休2日補正 冬期補正（現管）	40 10 % 04 道路改良 06 一般交通影響有り(2)-2 06 一般交通影響有り(2)-2 02 上記以外 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し 09 週単位（土日） 724		

(工事費内訳書)

本工事費

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
道路改良						
			式			
道路土工						
			式			
作業土工						
			式			
掘削						
	200	m 3				工種 第0001号表
床掘り						
	200	m 3				工種 第0002号表
路床盛土						
	70	m 3				工種 第0003号表
畦畔盛土						
	50	m 3				工種 第0004号表
埋戻し						
	160	m 3				工種 第0005号表

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
法面整形（盛土部）						
	240	m	2			工種 第0006号表
法面整形（切土部）						
	80	m	2			工種 第0007号表
基面整正						
	200	m	2			工種 第0008号表
残土等運搬						
	110	m	3			工種 第0009号表
残土処分						
	110	m	3			工種 第0010号表
水路工						
			式			
排水工						
			式			
自由勾配側溝300型						
	294	m				工種 第0011号表
自由勾配側溝グレーチング蓋						
	29	枚				工種 第0012号表

(工事費内訳書)

本工事費

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
自由勾配側溝甲蓋									工種 第0013号表	
	236		枚							
隔壁工									工種 第0014号表	
	1		箇所							
構造物撤去工										
			式							
構造物取壊し工										
			式							
舗装版破碎									工種 第0015号表	
	100		m 2							
殻運搬 (As殻)									工種 第0016号表	
	5		m 3							
殻処分 (As殻)									工種 第0017号表	
	12		m 3							
直接工事費										
**現場環境改善費 (率分) **										

(工事費内訳書)

本工事費

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	率	0.0136									
共通仮設費率計算額											
	補正無の率	0.1261				補正後の率	0.1543				
共通仮設費計											
純工事費											
現場管理費											
	補正無の率	0.3384				補正後の率	0.3922				
工事原価											
一般管理費等						前払率補正	1.0000				
	補正無の率	0.2329				契約保証補正	0.0004				
工事価格計											

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0007

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税等 相当額計						
率 0.1000						
工事費計						
(参考) 直接工事費のうち労務費						
(参考) 直接工事費のうち材料費						
(参考) 現場 管理費のうち 法定福利費						
率 0.0363						
(参考) 現場管理費のうち建退協制度の掛金						
(参考) 工事原価のうち安全衛生費用						

掘削

工種明細表

工種 第0001号表

頁0-0008

[illegible]

床掘り

工種明細表

工種 第0002号表

頁0-0009

[illegible]

哇畔盛土

工種明細表

工種 第0004号表

頁0-0011

[illegible]

埋戻し

工種明細表

工種 第0005号表

頁0-0012

[illegible]

法面整形（盛土部）

工種明細表

工種 第0006号表

頁0-0013

[illegible]

法面整形（切土部）

工種明細表

工種 第0007号表

頁0-0014

[illegible]

基面整正

工種明細表

工種 第0008号表

頁0-0015

[illegible]

残土等運搬

工種明細表

工種 第0009号表

頁0-0016

[illegible]

残土処分

工種明細表

工種 第0010号表

頁0-0017

[illegible]

自由勾配側溝300型

工種明細表

工種 第0011号表

頁0-0018

[illegible]

自由勾配側溝グレーチング蓋

工種明細表

工種 第0012号表

頁0-0019

[illegible]

自由勾配側溝甲蓋

工種明細表

工種 第0013号表

頁0-0020

[illegible]

工 種 明 細 表

工種 第0014号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
隔壁工						施工 第0 -0014号表
		1	箇所			
*** 単位当り ***						
		1	箇所			

鋪裝版破碎

工種明細表

工種 第0015号表

頁0-0022

[illegible]

殻運搬 (As殻)

工種明細表

工種 第0016号表

頁0-0023

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0025

掘削

土砂 5,000m3未満

機械構成比： 42.72%

労務構成比：

オープンカット

37.91%

材料構成比：

19.37%

市場単価構成比：

施工 第0 -0001号表

標準単価：

1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型） [標準型] 超低騒音・排ガス3次 山積0.8m3	42.72%	供用日		バックホウ（クローラ型） [標準型] 超低騒音・排ガス3次		
運転手（特殊）	37.91%	人		運転手（特殊）		
軽油 小型ローリー パトロール給油	19.37%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 押土の有無：押土なし 施工数量：5,000m3未満				施工方法：オープンカット 障害の有無：障害なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0026

床掘り
土砂

施工 第0 -0002号表

平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比： 19.72% 労務構成比： 66.35% 材料構成比： 13.93% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 ～超低・～排ガス3次 山積0. 4 5 m3	19.72%	日		バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料		
運転手 (特殊)	66.35%	人		運転手 (特殊)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	13.93%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 土留方式の種類：土留なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				施工方法：平均施工幅1m以上2m未満 障害の有無：障害なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0027

路床盛土
2.5m以上4.0m未満

施工 第0 -0003号表

1 m3 当り

機械構成比：15.27%		労務構成比：76.30%		材料構成比：8.43%		市場単価構成比：0.00%		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 位	単 価		代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 ～超低・～排ガス3次 質量3～4 t		7.65%	日			振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料			
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 ～超低・～排ガス2次 山積0. 2 8m3		7.62%	日			バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料			
運転手 (特殊)		67.85%	人			運転手 (特殊)			
普通作業員		8.45%	人			普通作業員			
軽油 小型ローリー パトロール給油		8.43%	L			軽油 パトロール給油			
積算単価			式			積算単価			

施工内訳表

頁0-0028

路床盛土

2.5m以上4.0m未滿

機械構成比： 15.27%

勞務構成比： 76.30%

材料構成比： 8.43%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m 3 当り

施工 第0 -0003号表

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0029

路体（築堤）盛土

施工 第0 -0004号表

2.5m未満

1

m3 当り

機械構成比： 0.66%

労務構成比： 99.11%

材料構成比： 0.23%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料 質量0.8～1.1t	0.66%	日		振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料		
普通作業員	90.70%	人		普通作業員		
特殊作業員	8.41%	人		特殊作業員		
軽油 小型ローリー パトロール給油	0.23%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0030

路体（築堤）盛土

2.5m未満

機械構成比： 0.66%

勞務構成比： 99.11%

材料構成比： 0.23%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m 3 当り

施工 第0 -0004号表

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0031

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

施工 第0 -0005号表

1 m3 当り

機械構成比： 8.95%		労務構成比： 87.50%		材料構成比： 3.55%		市場単価構成比： 0.00%		標準単価： 1	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 超低・排ガス2014 山積0.45m3		8.37%	供用日		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 超低・排ガス2014				
タンパ（ランマ）賃料 質量60～80kg		0.58%	日		タンパ（ランマ）賃料				
普通作業員		53.26%	人		普通作業員				
特殊作業員		25.42%	人		特殊作業員				
運転手（特殊）		8.82%	人		運転手（特殊）				
軽油 小型ローリー パトロール給油		2.72%	L		軽油 パトロール給油				

施 工 内 訳 表

頁0-0032

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

施工 第0 -0005号表

1 m3 当り

機械構成比： 8.95% 労務構成比： 87.50% 材料構成比： 3.55% 市場単価構成比： 0.00%				標準単価： 1		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ガソリン レギュラー スタンド	0.83%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
施工方法：最大埋戻幅1m未満				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0033

法面整形
盛土部

施工 第0 -0006号表

機械構成比： 11.64% 労務構成比： 76.42% 材料構成比： 11.94% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型] 賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	11.64%	日		バックホウ [クローラ型] 賃料		
普通作業員	31.34%	人		普通作業員		
運転手 (特殊)	28.10%	人		運転手 (特殊)		
土木一般世話役	16.98%	人		土木一般世話役		
軽油 小型ローリー パトロール給油	11.94%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

施 工 内 訳 表

頁0-0034

法面整形

盛土部

機械構成比：

11.64%

労務構成比：

法面締固めあり

76.42%

材料構成比：

11.94%

市場単価構成比：

0.00%

施工 第0 -0006号表

標準単価：

1

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
整形箇所：盛土部 現場制約の有無：現場制約なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				法面締固めの有無：法面締固めあり 土質：は質土、砂及び砂質土、粘性土		

施 工 内 訳 表

頁0-0035

法面整形
切土部

施工 第0 -0007号表

機械構成比： 9.24% 労務構成比： 81.28% 現場制約なし 材料構成比： 9.48% 市場単価構成比： 0.00% 1 m2 当り 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型] 賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	9.24%	日		バックホウ [クローラ型] 賃料		
普通作業員	38.72%	人		普通作業員		
運転手 (特殊)	22.32%	人		運転手 (特殊)		
土木一般世話役	20.24%	人		土木一般世話役		
軽油 小型ローリー パトロール給油	9.48%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

施 工 内 訳 表

頁0-0036

法面整形

切土部

機械構成比：

9.24%

労務構成比：

現場制約なし

81.28%

材料構成比：

9.48%

市場単価構成比：

0.00%

施工 第0 -0007号表

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
整形箇所：切土部 土質：㐀質土、砂及び砂質土、粘性土				現場制約の有無：現場制約なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

基面整正

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0008号表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	100.00%	人		普通作業員		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

頁0-0038

土砂等運搬

施工 第0 -0009号表

標準 DID区間なし 5.5km以下

バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3)

1 m3 当り

機械構成比： 44.67%

労務構成比： 40.44%

材料構成比： 14.89%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	44.67%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	40.44%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	14.89%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場：標準 土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離：5.5km以下				積込機種・規格：バックホ 山積0.8m3(平積0.6m3) DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

処分費（m3） 残土

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0010号表

頁0-0039

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	m 3			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			
処分費（円／m3）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0040

排水構造物工 自由勾配側溝

縦断用 300×300×2000

基礎碎石施工あり

施工 第0 -0011号表

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
自由勾配側溝 一般及び防音型蓋2枚タイプ 共通 300×300 長2.0m (縦断用)	5.000	個			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.318	m ³			
再生クラッシャーラン 40mm以下	0.804	m ³			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.159	m ³			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：縦断用 300×300×2000 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m ³ /10m) : 0.3			基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり		
基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし			基礎碎石設計量 (m ³ /10m) : 0.67 底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m ³ /10m) : 0.15		
夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし			時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0041

排水構造物工 蓋版据付 300型グレーチング
グレーチング蓋版各種

40kg/枚以下

施工 第0 -0012号表

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 蓋版（コンクリート・銅製） 40kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40kg/枚以下 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 蓋版単価（円/枚）：			蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0042

排水構造物工 蓋版据付 300型甲蓋

施工 第0 -0013号表

自由勾配側溝用コンクリート蓋

車道用 幅300用 長500

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 蓋版（コンクリート・銅製） 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
自由勾配側溝用コンクリート蓋 L=0.5 幅300用 一般蓋2枚タイプ 共通	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版規格（自由勾配側溝用コンクリート蓋）：車道用 幅300用 長500 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 蓋版単価（円／枚）：			蓋版の種類：自由勾配側溝用コンクリート蓋 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

隔壁工

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0014号表

頁0-0043

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ	0.03	m 3			施工 第0-0015号表 人力打設
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.6	m 2			施工 第0-0016号表
再生クラッシャーラン 4 0 mm以下	0.01	m 3			
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

頁0-0044

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

機械構成比： 0.00% 労務構成比：

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

28.68% 材料構成比： 71.32%

人力打設

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0015号表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	12.85%	人		普通作業員		
特殊作業員	7.30%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	6.58%	人		土木一般世話役		
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	71.32%	m3		生コンクリート 24-12-25 高炉 W/C55%		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設

施工 第0 -0015号表

1

m 3 当り

機械構成比： 0.00% 勞務構成比： 28.68% 材料構成比： 71.32% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0046

型枠

一般型枠

機械構成比：

0.00%

労務構成比：

鉄筋・無筋構造物

100.00%

材料構成比：

0.00%

市場単価構成比：

施工 第0 -0016号表

標準単価：

1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.66%	人		型わく工		
普通作業員	25.14%	人		普通作業員		
土木一般世話役	9.51%	人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
型枠の種類：一般型枠				構造物の種類：鉄筋・無筋構造物		

施 工 内 訳 表

頁0-0047

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

12.85%

労務構成比：

障害等なし

81.24%

材料構成比：

5.91%

市場単価構成比：

施工 第0 -0017号表

0.00%

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 ～超低・～排ガス3次 山積0. 4 5 m3	12.85%	日		バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料		
土木一般世話役	29.54%	人		土木一般世話役		
運転手 (特殊)	27.52%	人		運転手 (特殊)		
普通作業員	24.18%	人		普通作業員		
軽油 小型ローリー パトロール給油	5.91%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

施 工 内 訳 表

頁0-0048

舗装版破碎

アスファルト舗装版

機械構成比：

12.85%

労務構成比：

障害等なし

81.24%

材料構成比：

5.91%

市場単価構成比：

施工 第0 -0017号表

標準単価：

1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0049

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 6.5km以下

機械構成比： 44.05% 労務構成比：

機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)

39.87% 材料構成比： 16.08%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0018号表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	44.05%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	39.87%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	16.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：舗装版破碎 DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 運搬距離：6.5km以下		

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0019号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円／t）：					

位置図

令和8年度 市道新設改良事業 市道堀金1103号線道路改良工事



特記仕様書

工事名：令和８年度 市道新設改良事業 市道堀金 1103 号線道路改良工事

箇所名：安曇野市 堀金烏川

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

- (1) 工事概要は金抜き設計書のとおりとする。
- (2) 本工事は受注者希望による電子納品の対象工事である。実施にあたっては、「電子納品に係る実施要領」によるものとする。
- (3) 本工事は情報共有システムを利用する対象工事である。利用にあたっては、「情報共有システム実施要領」によるものとする。
- (4) 本工事は週休２日工事の対象工事である。「安曇野市週休２日工事実施要領」に従い取り組むものとする。ただし、令和８年12月29日から令和９年１月３日は、週休２日の取組みを実施する期間から除くものとする。また、工事契約後、週休２日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休２日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
(参考)「安曇野市週休２日工事実施要領」
- (5) 本工事は「ＩＣＴ活用工事の実施方針」に基づき、ＩＣＴ技術の活用が可能な建設工事である。実施にあたっては、各工種の「ＩＣＴ活用工事実施要領（国土交通省）」によるものとする。
(参考)「ＩＣＴ活用工事の実施方針・実施要領」
- (6) 本工事は、「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」に基づく、建設キャリアアップシステム活用試行工事である。
(参考)「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」
- (7) 上記(2) (5) (6)の実施または活用の希望にあたっては、工事請負契約締結後に安曇野市土木工事共通仕様書別紙－２『実施希望調書』を監督員へ提出し、確認を受けること。

2 工期関係

工期は、雨天・休日等を見込み、工事開始日（契約日）から令和９年３月 19 日までとする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間	30 日間
②後片付け期間	20 日間
③雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込むための係数） 実働日数×係数	0.77
④その他の作業不能日	日間

著しい悪天候や気象状況より工程が過去５年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 発生土・廃棄物関係

- (1) 本工の施工において生じる発生土の処分については処分先を指定し、その他産業廃棄物の処分については処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、発生土の処分に関して、受注者の都合により、指定の処分先によることができない場合については、事前に監督員と変更協議をおこなうこと。

- (2) 建設発生土 【 指定 】

搬出先の名称	処分費	運搬距離	処理施設の所在地等
共和興業(株)	1,900 円/m ³	4.1km	

上記の搬出先について、原則として変更しない。なお、発注時点で想定していないやむを得ない事情等により、搬出先が変更となった場合は、設計変更の対象とする。

- (3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【 参考 】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等				
アスファルト塊		再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離	4.1	km
			数 量	12	t	・	m ³
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名		距離		km
			数 量		t	・	m ³
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名		距離		km
			数 量		t	・	m ³
	二次 製品	再利用	処理工場名		距離		km
			数 量		t	・	m ³
建設発生木材			処理工場名		距離		km
			数 量		t	・	m ³

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※排出する対象物が設計寸法と異なる場合は、発注者と協議すること。その際、寸法等を確認できる資料を提出すること。

- (4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針） 【 参考 】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
木くず (抜根・伐採材)		再利用	処理工場名		距離	km
			数 量	t	・ m ³	
汚 泥			処理工場名		距離	km
			数 量	t	・ m ³	
その他（金属クズ他）			処理工場名		距離	km
			数 量	t	・ m ³	

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※積算に用いる木くず処理量の体積 — 重量換算は、実施設計単価表に記載される換算係数を用いる。なお、体積(m³)での確認となる場合は、体積を確認できるよう1台毎写真管理すること。

※伐採材については、有価売却を検討すること。

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記(3)、(4)に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通学路に係る周知。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路などの確認。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
N T T	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様

中部電力	電柱、架空線等の移設調整。 また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、 本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車 教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

①品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。

②コンクリート打設後の養生について、寒中養生を行った場合、実施数量を報告すること。

③創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を完了時まで報告すること。

④本工事では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上している。

ア 実施する内容については、安曇野市土木工事共通仕様書 別紙ー5の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。

選択にあたっては、地域の状況や工事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。

イ この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とする。

積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。

ウ この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行わない。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行う。

エ 受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合については、費用の全額を減額する。

オ 主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行うものとする。

⑤本工事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。また、境界復旧後は、監督員に精度管理表を提出すること。

ア 境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。

イ 境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。

⑥その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和8年8月1日適用版

数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量	単位	設 計	摘 要
道路改良工事						
作業土工	掘削		195.3	m3	200	
	床掘		204.1	m3	200	
	路床盛土		69.8	m3	70	
	畦畔盛土		54.4	m3	50	
	埋戻し		162.1	m3	160	
	盛土法面整形		236.9	m2	240	
	切土法面整形		76.8	m2	80	
	基面整正		197.0	m2	200	
	残土等運搬		113.1	m3	110	
	残土処分		113.1	m3	110	
排水工	自由勾配側溝	300型 H300	294.0	m3	294	
	自由勾配側溝グレーチング蓋	L=1000	29.0	枚	29	
	自由勾配側溝甲蓋	L=500	236.0	枚	236	
	隔壁工		1.0	箇所	1	
構造物取壊し工	舗装版破碎		101.9	m2	100	
	殻運搬(As殻)		5.1	m3	5	
	殻処分(As殻)		12.0	t	12	

土 量 計 算 書

No. 1

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘削	床 掘	埋戻し		掘削	床 掘	埋戻し			掘削	床 掘	埋戻し	
NO. 1+5. 00 25. 00	0.5	0.7	0.5		—	—	—		—	—	—	—	
NO. 1+9. 00 29. 00	0.5	0.9	0.6		0.50	0.80	0.55		4.0	2.0	3.2	2.2	
NO. 1+16. 82 36. 82	0.5	0.9	0.6		0.50	0.90	0.60		7.8	3.9	7.0	4.7	
NO. 1+16. 82 36. 82	0.0	0.1	0.1		—	—	—		—	—	—	—	
NO. 2+4. 00 44. 00	0.0	0.1	0.1		0.00	0.10	0.10		7.2		0.7	0.7	
NO. 3 60. 00	0.1	0.7	0.5		0.05	0.40	0.30		16.0	0.8	6.4	4.8	
BC2 77. 72	0.0	0.1	0.0		0.05	0.40	0.25		17.7	0.9	7.1	4.4	
SP2 87. 26	0.3	0.9	0.6		0.15	0.50	0.30		9.5	1.4	4.8	2.9	
NO. 4+11. 00 91. 00	0.3	0.9	0.6		0.30	0.90	0.60		3.7	1.1	3.3	2.2	
NO. 4+11. 00 91. 00	0.4	0.6	0.4		—	—	—		—	—	—	—	
EC2 96. 80	0.4	0.6	0.4		0.40	0.60	0.40		5.8	2.3	3.5	2.3	
NO. 5+7. 70 107. 70	1.4	0.8	0.2		0.90	0.70	0.30		10.9	9.8	7.6	3.3	
NO. 6 120. 00	0.5	0.8	0.4		0.95	0.80	0.30		12.3	11.7	9.8	3.7	
NO. 6+7. 90 127. 90	0.7	0.8	0.5		0.60	0.80	0.45		7.9	4.7	6.3	3.6	
									102.8	38.6	59.7	34.8	

土 量 計 算 書

No. 2

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘削	床 掘	埋戻し		掘削	床 掘	埋戻し			掘削	床 掘	埋戻し	
NO. 6+7. 90 127. 90	0.7	0.8	0.5		—	—	—		—	—	—	—	
BC3 136. 77	0.7	0.8	0.6		0.70	0.80	0.55		8.9	6.2	7.1	4.9	
SP3 150. 09	0.2	0.6	0.4		0.45	0.70	0.50		13.3	6.0	9.3	6.7	
EC3 163. 42	1.3	0.8	0.6		0.75	0.70	0.50		13.3	10.0	9.3	6.7	
NO. 9 180. 00	0.5	0.4	0.5		0.90	0.60	0.55		16.6	14.9	10.0	9.1	
NO. 9 180. 00	2.6	0.4	0.5		—	—	—		—	—	—	—	
NO. 10 200. 00	0.5	0.8	0.6		1.55	0.60	0.55		20.0	31.0	12.0	11.0	
NO. 10+12. 00 212. 00	1.5	0.8	0.6		1.00	0.80	0.60		12.0	12.0	9.6	7.2	
BC4 224. 76	0.5	0.8	0.6		1.00	0.80	0.60		12.8	12.8	10.2	7.7	
SP4 235. 06	1.3	0.8	0.6		0.90	0.80	0.60		10.3	9.3	8.2	6.2	
EC4 245. 36	0.6	0.8	0.6		0.95	0.80	0.60		10.3	9.8	8.2	6.2	
NO. 13 260. 00	0.5	0.8	0.6		0.55	0.80	0.60		14.6	8.0	11.7	8.8	
NO. 13+13. 00 273. 00	0.7	0.8	0.6		0.60	0.80	0.60		13.0	7.8	10.4	7.8	
NO. 14+3. 00 283. 00	0.2	0.8	0.6		0.45	0.80	0.60		10.0	4.5	8.0	6.0	
									155.1	132.3	114.0	88.3	

土 量 計 算 書

No. 3

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘削	床 掘	埋戻し		掘削	床 掘	埋戻し			掘削	床 掘	埋戻し	
NO. 14+3.00 283.00	0.2	0.8	0.6		—	—	—		—	—	—	—	
NO. 14+14.00 294.00	0.0	0.8	0.6		0.10	0.80	0.60		11.0	1.1	8.8	6.6	
NO. 14+14.00 294.00	1.5	0.8	0.6		—	—	—		—	—	—	—	
NO. 15+3.90 303.90	1.5	0.8	0.6		1.50	0.80	0.60		9.9	14.9	7.9	5.9	
NO. 15+3.90 303.90	0.3	0.8	0.6		—	—	—		—	—	—	—	
NO. 15+9.00 309.00	0.3	0.8	0.6		0.30	0.80	0.60		5.1	1.5	4.1	3.1	
NO. 16+1.00 321.00	1.7	0.8	0.6		1.00	0.80	0.60		12.0	12.0	9.6	7.2	
小 計									38.0	29.5	30.4	22.8	
計									295.9	200.4	204.1	145.9	

土 量 計 算 書

No. 4

測 点	断面積		延長(法面整形)		平均断面積		平均延長		距 離	体 積		面 積	
	路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部	路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部		路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部
NO. 1+5. 00 25. 00	0.0	0.0	0.0	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
NO. 1+9. 00 29. 00	0.0	0.2	0.8	0.2	0.00	0.10	0.40	0.25	4.0		0.4	1.6	1.0
NO. 1+16. 82 36. 82	0.0	0.2	0.8	0.2	0.00	0.20	0.80	0.20	7.8		1.6	6.2	1.6
NO. 1+16. 82 36. 82	1.4	0.4	0.9	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
NO. 2+4. 00 44. 00	1.4	0.4	0.9	0.0	1.40	0.40	0.90	0.00	7.2	10.1	2.9	6.5	
NO. 3 60. 00	0.6	0.2	0.4	0.0	1.00	0.30	0.65	0.00	16.0	16.0	4.8	10.4	
BC2 77. 72	0.9	0.4	0.9	0.0	0.75	0.30	0.65	0.00	17.7	13.3	5.3	11.5	
SP2 87. 26	0.0	0.2	1.1	0.0	0.45	0.30	1.00	0.00	9.5	4.3	2.9	9.5	
NO. 4+11. 00 91. 00	0.0	0.2	1.1	0.0	0.00	0.20	1.10	0.00	3.7		0.7	4.1	
NO. 4+11. 00 91. 00	0.2	0.3	0.9	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
EC2 96. 80	0.2	0.3	0.9	0.0	0.20	0.30	0.90	0.00	5.8	1.2	1.7	5.2	
NO. 5+7. 70 107. 70	0.0	0.2	0.9	0.6	0.10	0.25	0.90	0.30	10.9	1.1	2.7	9.8	3.3
NO. 6 120. 00	0.0	0.2	0.7	0.0	0.00	0.20	0.80	0.30	12.3		2.5	9.8	3.7
NO. 6+7. 90 127. 90	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.10	0.35	0.00	7.9		0.8	2.8	
小 計									102.8	46.0	26.3	77.4	9.6

土 量 計 算 書

No. 5

測 点	断面積		延長(法面整形)		平均断面積		平均延長		距 離	体 積		面 積	
	路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部	路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部		路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部
NO. 6+7. 90 127. 90	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
BC3 136. 77	0.0	0.2	0.8	0.0	0.00	0.10	0.40	0.00	8.9		0.9	3.6	
SP3 150. 09	0.0	0.2	0.6	0.0	0.00	0.20	0.70	0.00	13.3		2.7	9.3	
EC3 163. 42	0.0	0.2	0.8	0.6	0.00	0.20	0.70	0.30	13.3		2.7	9.3	4.0
NO. 9 180. 00	0.0	0.2	0.6	0.6	0.00	0.20	0.70	0.60	16.6		3.3	11.6	10.0
NO. 9 180. 00	0.0	0.2	0.8	1.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
NO. 10 200. 00	0.0	0.2	0.7	0.0	0.00	0.20	0.75	0.65	20.0		4.0	15.0	13.0
NO. 10+12. 00 212. 00	0.0	0.2	0.8	0.0	0.00	0.20	0.75	0.00	12.0		2.4	9.0	
BC4 224. 76	0.0	0.2	0.8	0.2	0.00	0.20	0.80	0.10	12.8		2.6	10.2	1.3
SP4 235. 06	0.0	0.0	0.0	1.0	0.00	0.10	0.40	0.60	10.3		1.0	4.1	6.2
EC4 245. 36	0.0	0.0	0.0	0.6	0.00	0.00	0.00	0.80	10.3				8.2
NO. 13 260. 00	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.00	0.55	14.6				8.0
NO. 13+13. 00 273. 00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.25	13.0				3.3
NO. 14+3. 00 283. 00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	10.0				
計									155.1		19.6	72.1	54.0

土 量 計 算 書

No. 6

測 点	断面積		延長(法面整形)		平均断面積		平均延長		距 離	体 積		面 積	
	路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部	路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部		路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部
NO. 14+3.00 283.00	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
NO. 14+14.00 294.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	11.0				
NO. 14+14.00 294.00	0.0	0.2	1.1	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
NO. 15+3.90 303.90	0.0	0.2	1.1	1.0	0.00	0.20	1.10	1.00	9.9		2.0	10.9	9.9
NO. 15+3.90 303.90	0.0	0.1	0.3	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
NO. 15+9.00 309.00	0.0	0.1	0.3	0.3	0.00	0.10	0.30	0.30	5.1		0.5	1.5	1.5
NO. 16+1.00 321.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.05	0.15	0.15	12.0		0.6	1.8	1.8
小 計									38.0		3.1	14.2	13.2
計									295.9	46.0	49.0	163.7	76.8

土 量 計 算 書

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻		切 取	床 掘	盛 立	埋 戻
							機 械		衣土 V=	m ²	× 0.30=		m ³
							(As塊処分量)		(コンクリート塊処分量)				
掘削	(バックホウ0.80m ³)				200.4	—	5.1	—		(a)		195.3	
床堀	(バックホウ0.80m ³)				204.1			—	(コンクリート塊処分量)	(b)		204.1	399.4 (a) + (b)
路床盛立	(バックホウ0.80m ³)	発生土		(	46.0	+	馬入れ工 16.8	) × 1/	(締固めによる変化率) 0.90	(c)		69.8	(盛立全量)
畦畔盛土	発生土			(	49.0			) × 1/	(締固めによる変化率) 0.90	(d)		54.4	124.2 (c) + (d)
埋戻し	発生土			(	145.9			) × 1/	(締固めによる変化率) 0.90	(e)		162.1	(埋戻全量)
										(f)			
										=		162.1	(e) + (f)
残土運搬処理			399.4	—	盛土全量 124.2	—	埋戻全量 162.1				=	113.1	
盛土法面整形					163.7	+	73.2				=	236.9	
切土法面整形											=	76.8	
基面整正		自由勾配側溝延長									=		
		294.0	×		0.67						=	197.0	

馬 入 れ 土 量 計 算 書												No. 7	
測 点	断面積		延長(法面整形)		平均断面積		平均延長		距 離	体 積		面 積	
	路床盛土		盛土部		路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部		路床盛土	畦畔盛土	盛土部	切土部
馬入れ工NO.2+4.00													
NO. 2+10. 84													
50. 84	0.5		2.6		—		—		—	—		—	
NO. 2+14. 84													
54. 84	0.5		2.6		0.50		2.60		4.0	2.0		10.4	
馬入れ工BC2													
NO. 3+15. 71													
75. 71	0.6		2.9		—		—		—	—		—	
NO. 3+19. 70													
79. 70	0.6		2.9		0.60		2.90		4.0	2.4		11.6	
馬入れ工EC2													
NO. 5+1. 01													
101. 01	0.2		1.1		—		—		—	—		—	
NO. 5+5. 01													
105. 01	0.2		1.1		0.20		1.10		4.0	0.8		4.4	
馬入れ工NO. 6													
NO. 6+0. 40													
120. 40	0.8		2.8		—		—		—	—		—	
NO. 6+4. 40													
124. 40	0.8		2.8		0.80		2.80		4.0	3.2		11.2	
馬入れ工NO. 10													
NO. 10+0. 54													
200. 54	0.7		2.7		—		—		—	—		—	
NO. 10+4. 54													
204. 54	0.7		2.7		0.70		2.70		4.0	2.8		10.8	
馬入れ工BC4													
NO. 11+5. 28													
225. 28	0.8		3.5		—		—		—	—		—	
NO. 11+9. 28													
229. 28	0.8		3.5		0.80		3.50		4.0	3.2		14.0	
馬入れ工NO. 16+1. 00													
NO. 15+14. 22													
314. 22	0.6		2.7		—		—		—	—		—	
NO. 15+18. 22													
318. 22	0.6		2.7		0.60		2.70		4.0	2.4		10.8	
合計									28.0	16.8		73.2	

排水構造物数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等		備 考
排水工	自由勾配側溝	縦断 300×300	L=(NO.1+5.00 ～ NO.1+9.00)= 4.0 m	
			L=(NO.1+9.00 ～ NO.2.4.00)= 15.0 m	
			L=(NO.2.4.00 ～ NO.3)= 16.0 m	
			L=(NO.3 ～ BC2)= 17.7 m	
			L=(BC2 ～ SP2)= 9.6 m	
			L=(SP2 ～ EC2)= 9.6 m	
			L=(EC2 ～ NO.5+7.70)= 10.9 m	
			L=(NO.5+7.70 ～ NO.6)= 12.3 m	
			L=(NO.6 ～ NO.6+7.90)= 7.9 m	
			L=(NO.6+7.90 ～ BC3)= 8.9 m	
			L=(BC3 ～ SP3)= 13.5 m	
			L=(SP3 ～ EC3)= 13.5 m	
			L=(EC3 ～ NO.9)= 16.6 m	
			L=(NO.9 ～ NO.10)= 20.0 m	
			L=(NO.10 ～ NO.10+12.00)= 12.0 m	
			L=(NO.10+12.00 ～ BC4)= 12.8 m	
			L=(BC4 ～ SP4)= 10.2 m	

排水構造物数量計算書

名 称	品 種	形状・寸法等			備 考
				$L = (SP4 \sim EC4) = 10.2 \text{ m}$	
				$L = (EC4 \sim NO.13) = 14.6 \text{ m}$	
				$L = (NO.13 \sim NO.13+13.00) = 13.0 \text{ m}$	
				$L = (NO.13+13.00 \sim NO.14+3.00) = 10.0 \text{ m}$	
				$L = (NO.14+3.00 \sim NO.14+14.00) = 11.0 \text{ m}$	
				$L = (NO.14+14.00 \sim NO.15+9.00) = 15.0 \text{ m}$	
				$L = (NO.15+9.00 \sim NO.15+18.85) = 9.7 \text{ m}$	
				合計 = 294.0 m	
	自由勾配側溝 グレーチング蓋	L1000		$N = 294.0 / 10.0 = 29 \text{ 枚}$	
	自由勾配側溝 甲蓋	L500		$N = (294.0 / 2 - 29) \times 2 = 236 \text{ 枚}$	
	隔壁工			$N = \text{平面図より} = 1.0 \text{ 箇所}$	
	1箇所当たり	コンクリート	18-8-25BB	$= 0.03 \text{ m}^3$	
		型枠	一般	$= 0.6 \text{ m}^2$	
		基礎碎石	RC-40	$= 0.01 \text{ m}^2$	

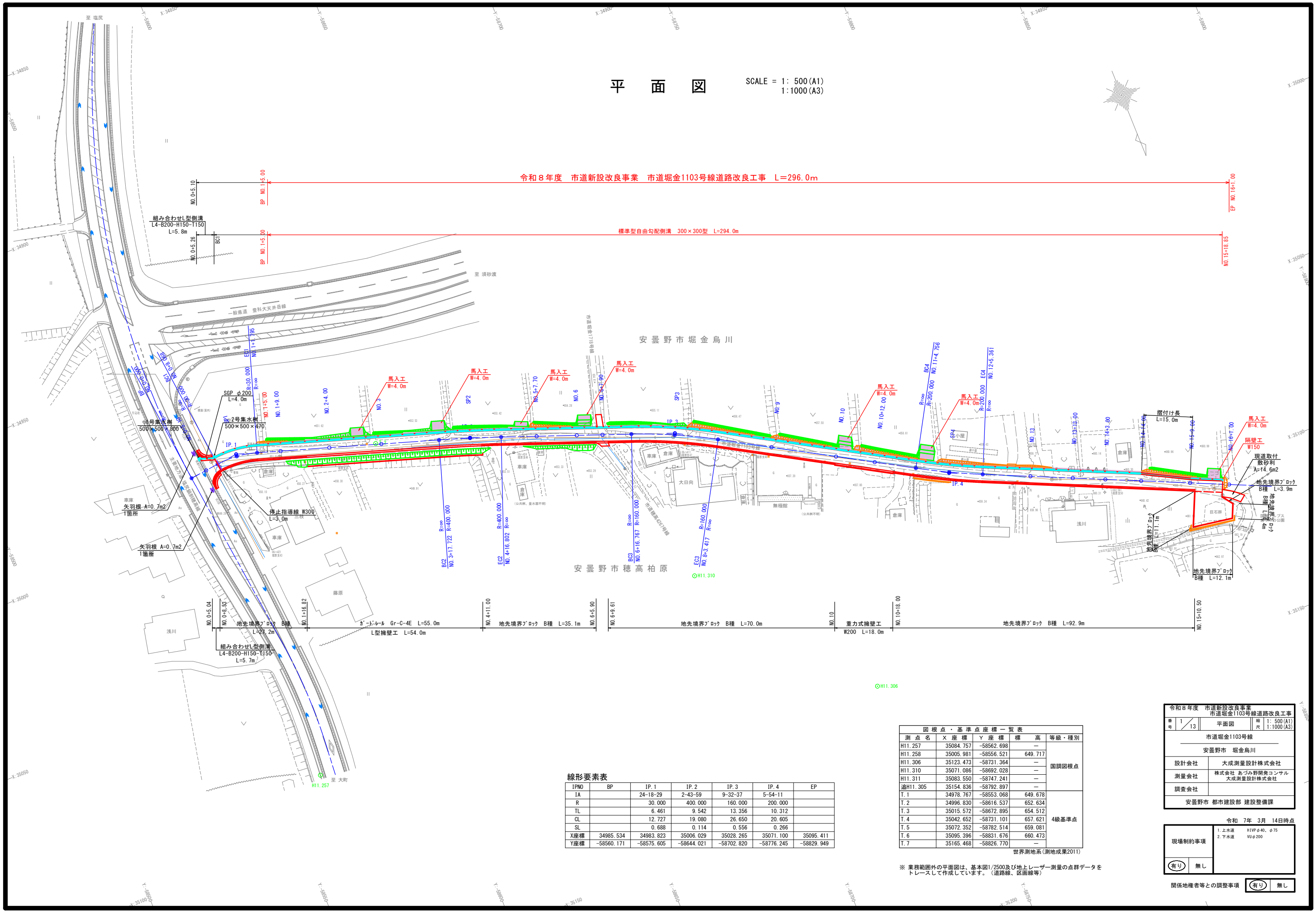
04_数量表

構造物取壊し数量計算書

[illegible]

平面図

SCALE = 1 : 500 (A1)
1 : 1000 (A3)



線形要素表

IPNO	BP	IP. 1	IP. 2	IP. 3	IP. 4	EP
1A		24-18-29	2-43-59	9-32-37	5-54-11	
R		30.000	400.000	160.000	200.000	
TL		6.461	9.542	13.356	10.312	
CL		12.727	19.080	26.650	20.605	
SL		0.688	0.114	0.556	0.266	
X座標	34985.534	34983.823	35006.029	35028.265	35071.100	35095.411
Y座標	-58560.171	-58575.605	-58644.021	-58702.820	-58776.245	-58829.949

図根点・基準点座標一覧表				
測点名	X座標	Y座標	標高	等級・種別
H11.257	35084.757	-58562.698	—	国調図根点
H11.258	35005.981	-58556.521	649.717	
H11.306	35123.473	-58731.364	—	
H11.310	35071.086	-58692.028	—	
H11.311	35083.550	-58747.241	—	
通H11.305	35154.836	-58792.897	—	4級基準点
T.1	34978.767	-58553.068	649.678	
T.2	34996.830	-58616.537	652.634	
T.3	35015.572	-58672.895	654.512	
T.4	35042.652	-58731.101	657.621	
T.5	35072.352	-58782.514	659.081	
T.6	35095.396	-58831.676	660.473	
T.7	35165.468	-58826.770	—	

世界測地系(測地成果2011)

※ 業務範囲外の平面図は、基本図1/2500及び地上レーザー測量の点群データをトレースして作成しています。(道路線、区画線等)

令和8年度 市道新設改良事業 市道堀金1103号線道路改良工事			
番 号	1 / 13	平面図	縮 尺 1: 500 (A1) 1:1000 (A3)
市道堀金1103号線			
安曇野市 堀金烏川			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	株式会社 あつみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社		
調査会社			
安曇野市 都市建設部 建設整備課			

令和 7年 3月 14日時点			
現場制約事項	1. 上水道	H1VPφ40、φ75	
	2. 下水道	VIφ200	
有	無		

関係地権者等との調整事項

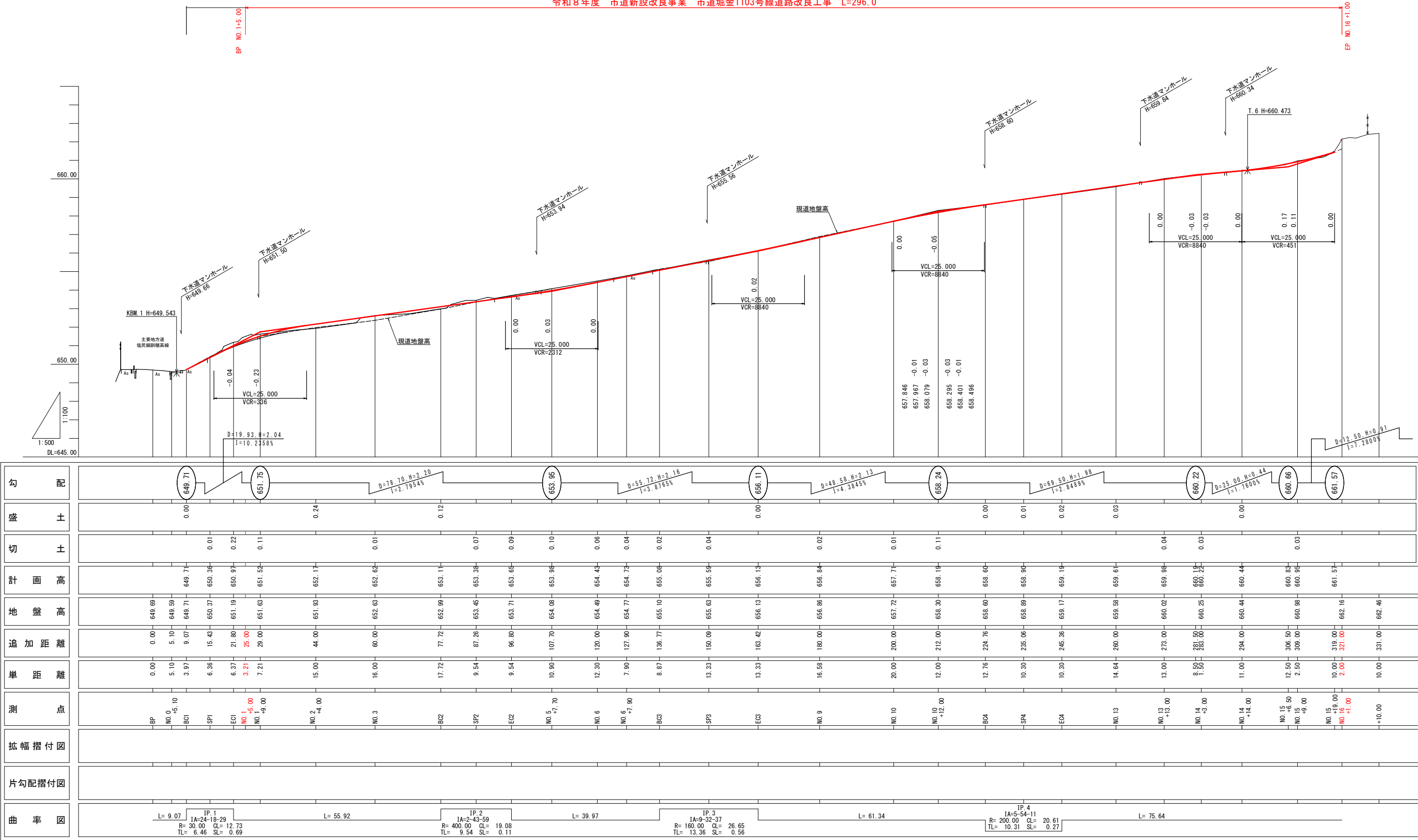
有 無

縦断図

H=1:500 (A1) H=1:1000 (A3)
V=1:100 (A1) V=1:200 (A3)

令和8年度 市道新設改良事業 市道堀金1103号線道路改良工事			
番号	2 / 13	縦断面図	図示
市道堀金1103号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	株式会社 あづみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社		
調査会社			
安曇野市 都市建設部 建設整備課			

令和8年度 市道新設改良事業 市道堀金1103号線道路改良工事 L=296.0

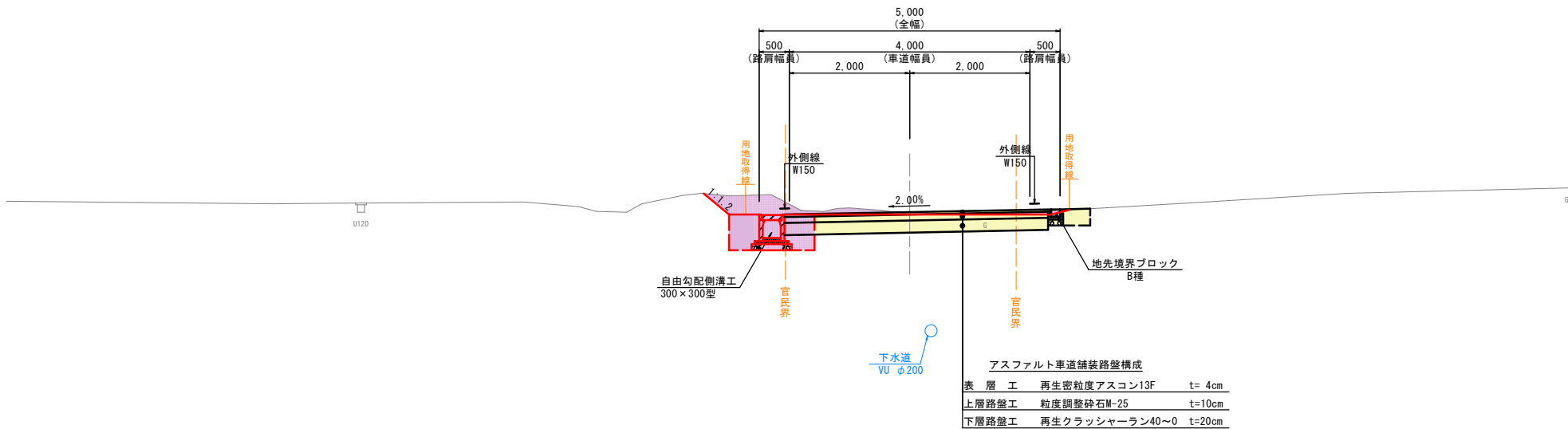


標準横断面図

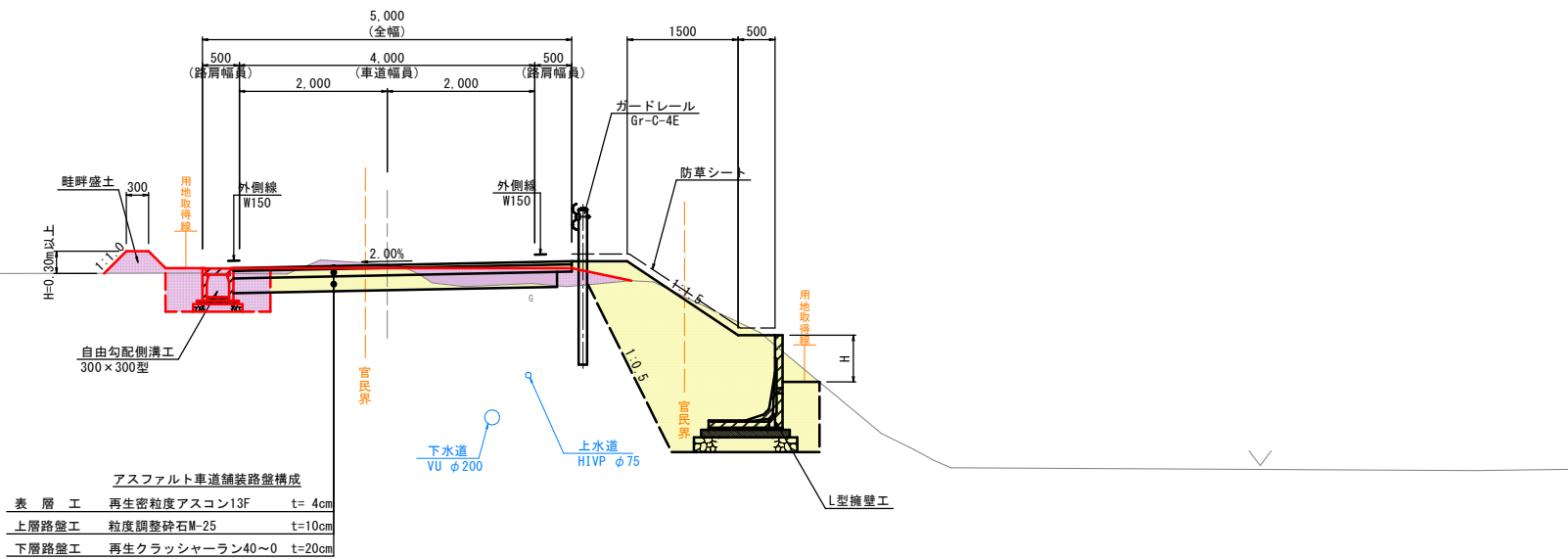
SCALE = 1: 50 (A1)
1:100 (A3)

市道堀金1103号線 設計諸元表				
道路の区分	第3種 第5級 (平地部)	交通量	観測	—
幅員構成	W=4.00(5.00)m (0.50+4.00+0.50)	計画	計画	500台未満/日
設計速度	20km/h	縦断勾配	縦断勾配	+1.73~+11.00%
最小半径	30m	横断勾配	横断勾配	2.5%
勾配	横断 -2.00~+2.00% 縦断 +1.76~+10.24%	路面	路面	未舗装
舗装厚決定根拠				
(1) 大型車計画交通量 台/日・方向				
(2) 交通量の区分 交通				
(3) 各測点CBR値	NO.1	NO.2	NO.3	
(4) 設計CBR値	(5) 理論最大凍結深 ㎝			
(6) 将来舗装計画	アスファルト舗装 施工年度 年			
(7) 舗装厚				
設計CBR値より	TA目標値	cm	設計CBR値より	
凍結深より	合計厚	x = cm	凍結深より	
表層工	4 cm		表層工	
基層工			基層工	
上層路盤工	10 cm		上層路盤工	
下層路盤工	20 cm		下層路盤工	
凍上抑制層			凍上抑制層	
置換層			置換層	
計	as	34.00cm	計	
合計	34cm	1A= cm	合計	

標準部



L型擁壁工計画区間



令和8年度		市道新設改良事業	
市道堀金1103号線道路改良工事			
番号	3 / 13	標準横断面図	縮尺 1: 50 (A1) 1:100 (A3)
市道堀金1103号線			
安曇野市 堀金烏川			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	株式会社 あづみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社		
調査会社			
安曇野市 都市建設部 建設整備課			

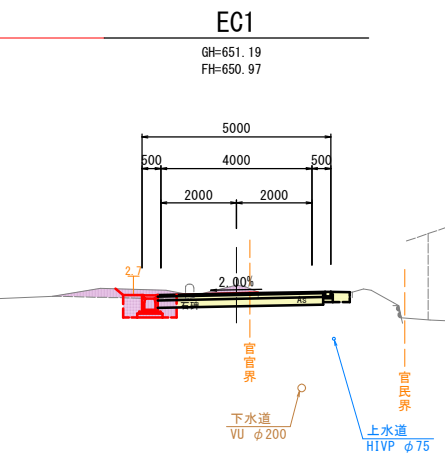
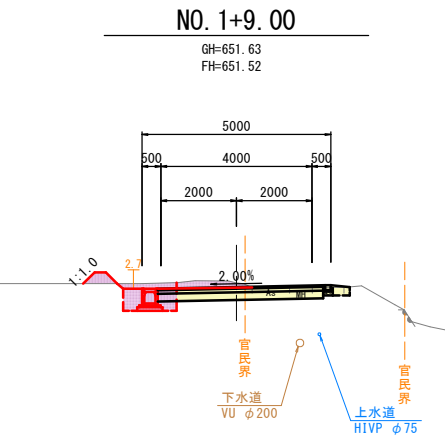
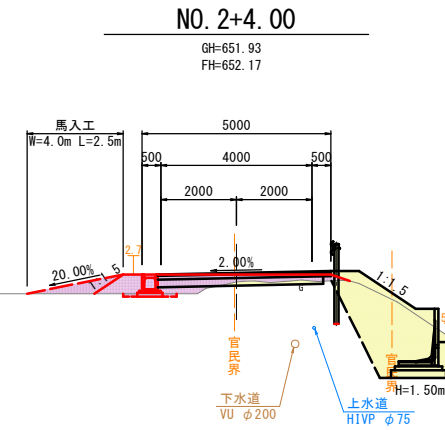
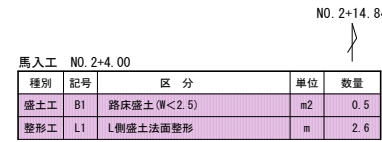
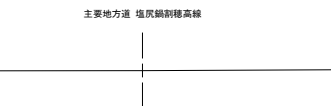
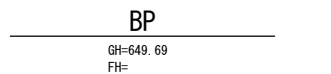
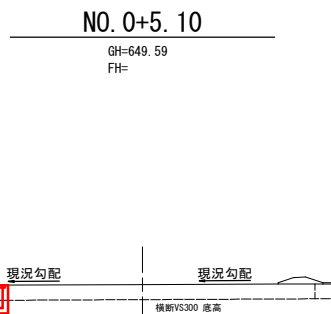
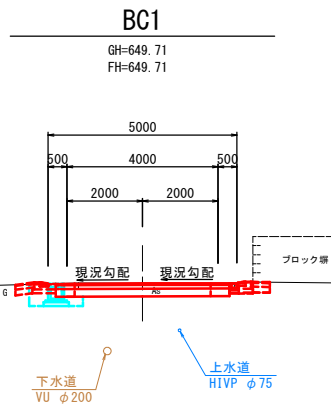
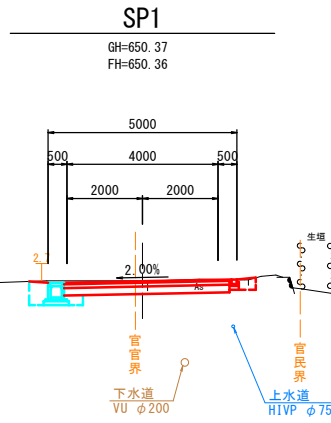
横 断 面 図 (1)

SCALE = 1:100 (A1)
1:200 (A3)

SP1				
種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m ²	2.1
床掘工	C2	床掘 (土粉)	m ²	0.5
埋戻工	R1	埋戻 (W<1.0)	m ²	0.4
	R2	埋戻 (1.0≤W<4.0)	m ²	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2.5)	m ²	-
	B2	畦畔盛土	m ²	-
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	-
	L2	R側盛土法面整形	m	-
	L3	L側切土法面整形	m	-
	L4	R側切土法面整形	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3.9
	W2	表層工	m	4.4
	W3	上層路盤工	m	4.4
	W4	下層路盤工	m	4.4



種別		区 分	単位	数量(正)	数量(負)
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	0.9	4.9
	C2	床土(土砂)	m2	-	-
埋戻工	R1	埋戻(厚<1.0)	m2	-	-
	R2	埋戻(1.0≤厚<4.0)	m2	-	-
盛土工	B1	路床盛土(厚<2.5)	m2	-	-
	B2	畦畔盛土	m2	-	-
整形工	L1	L側壁土法面整形	m	-	-
	L2	R側壁土法面整形	m	-	-
	L3	L側切土法面整形	m	-	-
	L4	R側切土法面整形	m	-	-
舗装工	W1	不陸整正	m	1.0	3.9
	W2	表層工	m	1.0	4.4
	W3	上層路盤工	m	1.0	4.4
	W4	下層路盤工	m	1.0	4.4



NO. 2-4. 00				
種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	0.0
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	0.1
埋戻工	R1	埋戻(≦1.0)	m2	0.1
	R2	埋戻(1.0≦≦4.0)	m2	4.4
盛土工	B1	床盛土(≦2.5)	m2	1.4
	B2	畦畔盛土	m2	0.4
整形工	L1	L削盛土法面整形	m	0.9
	L2	R削盛土法面整形	m	1.8
	L3	L削切土法面整形	m	-
	L4	R削切土法面整形	m	-
	L5	防草シート	m	3.1
舗装工	W1	不陸整正	m	2.8
	W2	表層工	m	4.6
	W3	上層路盤工	m	4.6
	W4	下層路盤工	m	4.4



NO. 1+9. 00		区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削(オーブン掘削)	m2	0.5
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	0.9
埋戻工	R1	埋戻(厚<1.0)	m2	0.6
	R2	埋戻(1.0≦厚<4.0)	m2	-
盛土工	B1	路床盛土(厚<2.5)	m2	-
	B2	路畔盛土	m2	0.2
整形工	L1	L側壁土法面整形	m	0.8
	L2	R側壁土法面整形	m	-
	L3	L側切土法面整形	m	0.2
	L4	R側切土法面整形	m	-
	W1	不陸整正	m	3.9
舗装工	W2	表層工	m	4.4
	W3	上層路盤工	m	4.4
	W4	下層路盤工	m	4.4

種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	0.5
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	0.7
	R1	埋戻(≦1.0)	m2	0.5
埋戻工	R2	埋戻(1.0≦埋≦4.0)	m2	-
	B1	路床盛土(≦2.5)	m2	-
盛土工	B2	路床盛土	m2	-
	L1	L削盛土法面整形	m	-
	L2	R削盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L削切土法面整形	m	0.3
	L4	R削切土法面整形	m	-
	W1	不陸整正	m	3.9
	W2	表層工	m	4.4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4.4
	W4	下層路盤工	m	4.4

令和8年度 市道新設改良事業 市道堀金1103号線道路改良工事		
番号	4 / 13	横断面図(1) 縮尺 1:100(A1) 1:200(A2)
市道堀金1103号線		
安曇野市 堀金烏川		
設計会社	大成測量設計株式会社	
測量会社	株式会社 あづみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社	
調査会社		
安曇野市 都市建設部 建設整備課		

横断面図 (2)

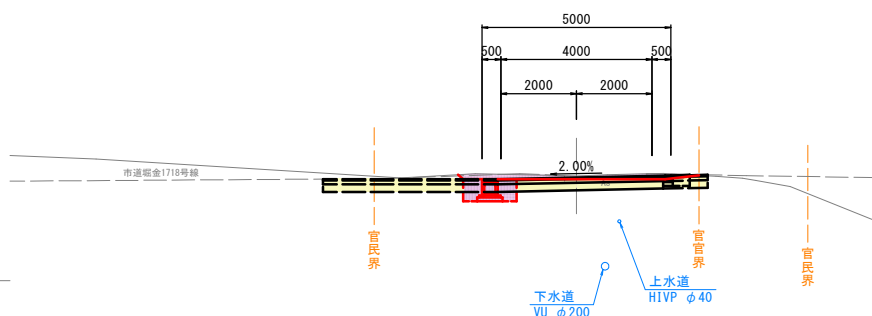
SCALE = 1:100 (A1)
1:200 (A3)

NO. 6+7. 90

GH=654. 77
FH=654. 73

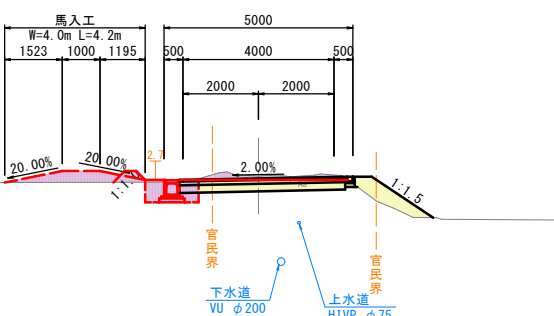
NO. 6+7. 90

種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m2	0. 7
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m2	0. 8
埋戻工	R1	埋戻 (W<1. 0)	m2	0. 5
埋戻工	R2	埋戻 (1. 0≤W<4. 0)	m2	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	-
盛土工	B2	駐畔盛土	m2	-
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	-
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3. 9
舗装工	W2	表層工	m	4. 4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4. 4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4. 4



馬入工 NO. 6

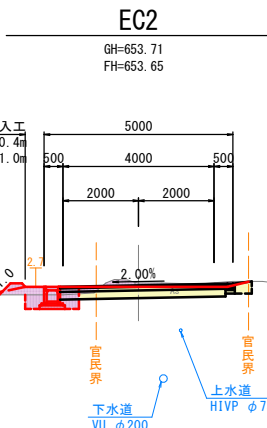
種別	記号	区 分	単位	数量
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	0. 8
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	2. 8



NO. 6

種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m2	0. 5
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m2	0. 8
埋戻工	R1	埋戻 (W<1. 0)	m2	0. 4
埋戻工	R2	埋戻 (1. 0≤W<4. 0)	m2	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	-
盛土工	B2	駐畔盛土	m2	0. 2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0. 7
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	0. 0
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	1. 5
舗装工	W1	不陸整正	m	3. 9
舗装工	W2	表層工	m	4. 4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4. 4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4. 4

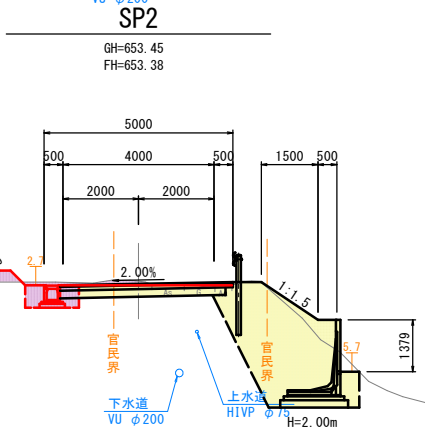
種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m2	0. 4
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m2	0. 6
埋戻工	R1	埋戻 (W<1. 0)	m2	0. 4
埋戻工	R2	埋戻 (1. 0≤W<4. 0)	m2	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	0. 2
盛土工	B2	駐畔盛土	m2	0. 3
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0. 9
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3. 9
舗装工	W2	表層工	m	4. 4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4. 4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4. 4



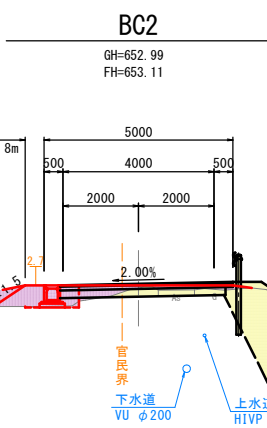
馬入工 EC2

種別	記号	区 分	単位	数量
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	0. 2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	1. 1

種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m2	0. 3
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m2	0. 9
埋戻工	R1	埋戻 (W<1. 0)	m2	0. 6
埋戻工	R2	埋戻 (1. 0≤W<4. 0)	m2	6. 5
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	-
盛土工	B2	駐畔盛土	m2	0. 2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	1. 1
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	3. 1
舗装工	W1	不陸整正	m	3. 5
舗装工	W2	表層工	m	4. 6
舗装工	W3	上層路盤工	m	4. 6
舗装工	W4	下層路盤工	m	4. 4



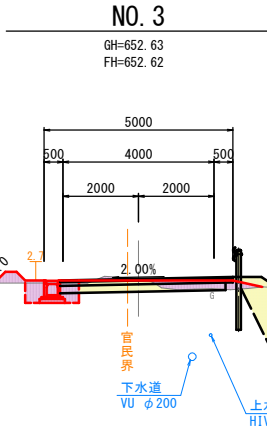
種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m2	-
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m2	0. 1
埋戻工	R1	埋戻 (W<1. 0)	m2	-
埋戻工	R2	埋戻 (1. 0≤W<4. 0)	m2	4. 4
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	0. 9
盛土工	B2	駐畔盛土	m2	0. 4
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0. 9
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	0. 0
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	3. 1
舗装工	W1	不陸整正	m	2. 8
舗装工	W2	表層工	m	4. 6
舗装工	W3	上層路盤工	m	4. 6
舗装工	W4	下層路盤工	m	4. 4



馬入工 BC2

種別	記号	区 分	単位	数量
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	0. 6
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	2. 9

種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m2	0. 1
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m2	0. 7
埋戻工	R1	埋戻 (W<1. 0)	m2	0. 5
埋戻工	R2	埋戻 (1. 0≤W<4. 0)	m2	3. 6
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	0. 6
盛土工	B2	駐畔盛土	m2	0. 2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0. 4
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	0. 8
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	3. 1
舗装工	W1	不陸整正	m	3. 9
舗装工	W2	表層工	m	4. 6
舗装工	W3	上層路盤工	m	4. 6
舗装工	W4	下層路盤工	m	4. 4

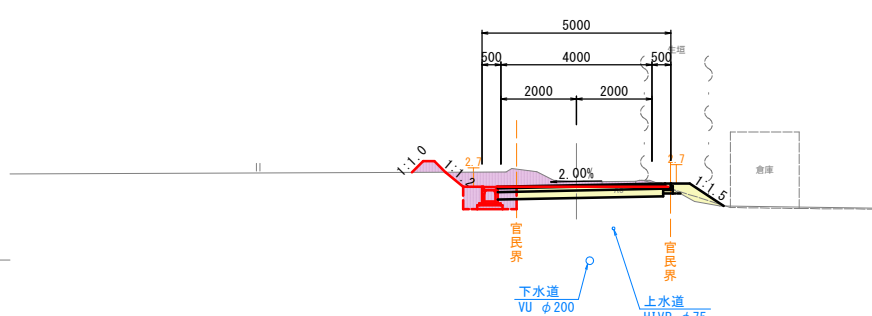


NO. 5+7. 70

GH=654. 08
FH=653. 98

NO. 5+7. 70

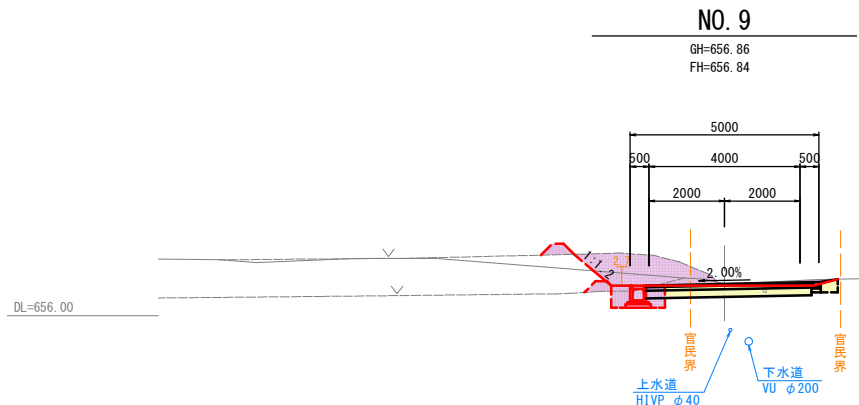
種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m2	1. 4
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m2	0. 8
埋戻工	R1	埋戻 (W<1. 0)	m2	0. 2
埋戻工	R2	埋戻 (1. 0≤W<4. 0)	m2	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2. 5)	m2	-
盛土工	B2	駐畔盛土	m2	0. 2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0. 9
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	0. 6
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	1. 6
舗装工	W1	不陸整正	m	3. 9
舗装工	W2	表層工	m	4. 4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4. 4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4. 4



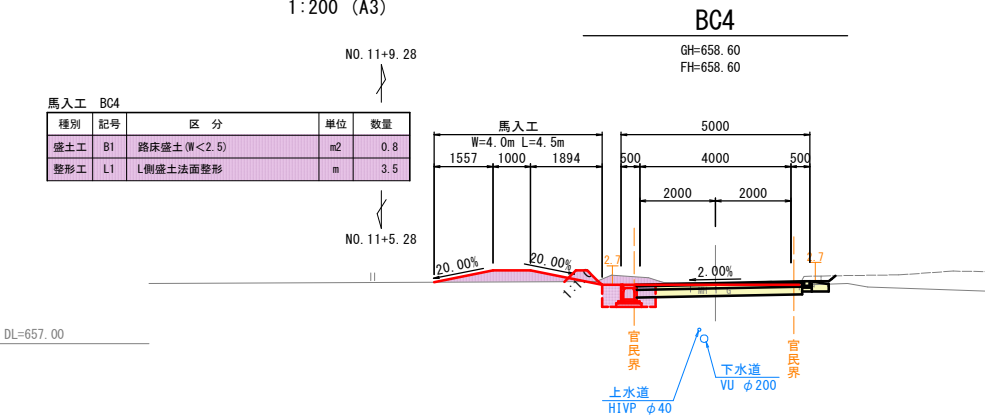
令和8年度 市道新設改良事業
市道堀金1103号線道路改良工事
横断面図 (2)
市道堀金1103号線
安曇野市 堀金烏川
設計会社 大成測量設計株式会社
測量会社 株式会社 あづみ野開発コンサル
大成測量設計株式会社
調査会社
安曇野市 都市建設部 建設整備課

横断面図 (3)

SCALE = 1:100 (A1)
1:200 (A3)



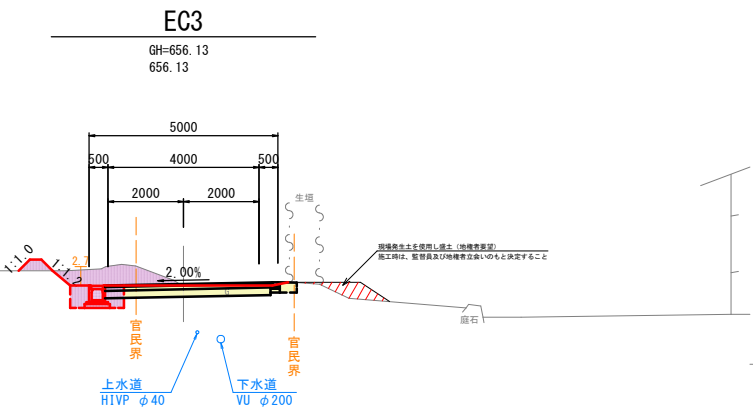
種別	記号	区 分	単位	数量 (正)	数量 (複)
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m ²	0.5	2.6
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m ²	0.4	0.4
埋戻工	R1	埋戻 (W<1.0)	m ²	0.5	0.5
埋戻工	R2	埋戻 (1.0≤W<4.0)	m ²	-	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2.5)	m ²	-	-
盛土工	B2	畦畔盛土	m ²	0.2	0.2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0.6	0.8
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	0.6	1.3
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-	-
整形工	L5	防草シート	m	-	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3.9	3.9
舗装工	W2	表層工	m	4.4	4.4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4.4	4.4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4.4	4.4



種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m ²	0.5
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m ²	0.8
埋戻工	R1	埋戻 (W<1.0)	m ²	0.6
埋戻工	R2	埋戻 (1.0≤W<4.0)	m ²	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2.5)	m ²	-
盛土工	B2	畦畔盛土	m ²	0.2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0.8
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	0.2
整形工	L4	R側切土法面整形	m	0.2
整形工	L5	防草シート	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3.9
舗装工	W2	表層工	m	4.4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4.4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4.4

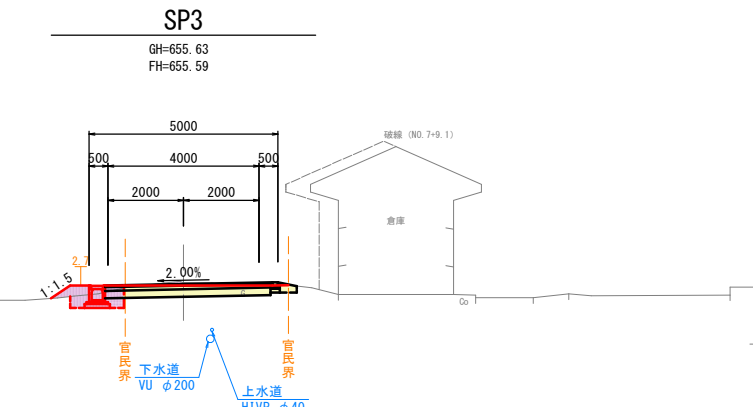
EC3

種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m ²	1.3
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m ²	0.8
埋戻工	R1	埋戻 (W<1.0)	m ²	0.6
埋戻工	R2	埋戻 (1.0≤W<4.0)	m ²	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2.5)	m ²	-
盛土工	B2	畦畔盛土	m ²	0.2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0.8
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	0.6
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3.9
舗装工	W2	表層工	m	4.4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4.4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4.4



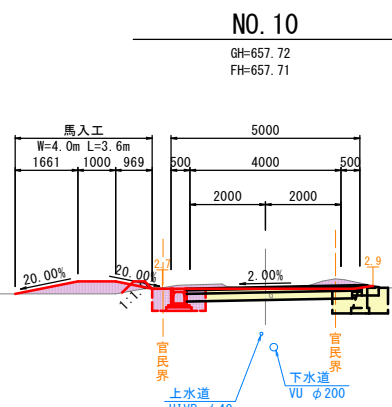
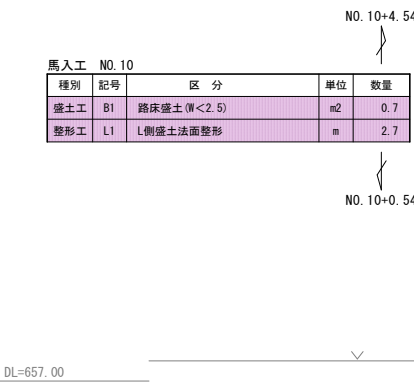
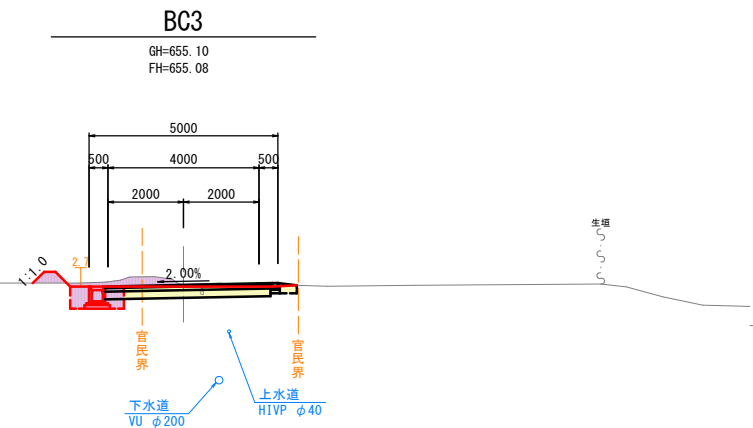
SP3

種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m ²	0.2
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m ²	0.6
埋戻工	R1	埋戻 (W<1.0)	m ²	0.4
埋戻工	R2	埋戻 (1.0≤W<4.0)	m ²	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2.5)	m ²	-
盛土工	B2	畦畔盛土	m ²	0.2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0.6
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3.9
舗装工	W2	表層工	m	4.4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4.4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4.4



BC3

種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m ²	0.7
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m ²	0.8
埋戻工	R1	埋戻 (W<1.0)	m ²	0.6
埋戻工	R2	埋戻 (1.0≤W<4.0)	m ²	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2.5)	m ²	-
盛土工	B2	畦畔盛土	m ²	0.2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0.8
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3.9
舗装工	W2	表層工	m	4.4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4.4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4.4



NO. 10+12.00

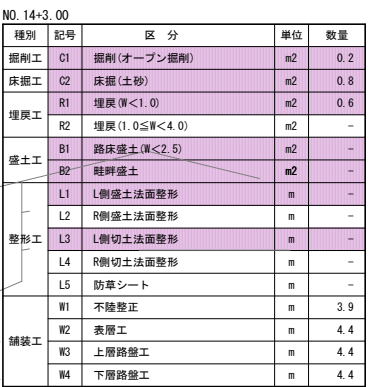
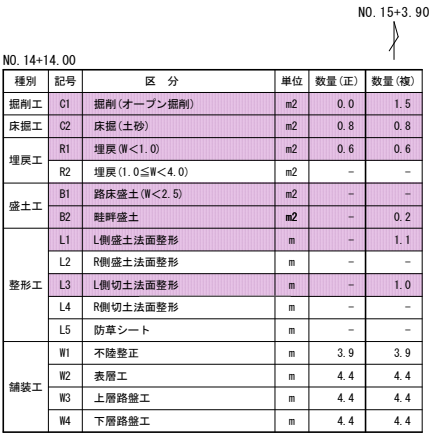
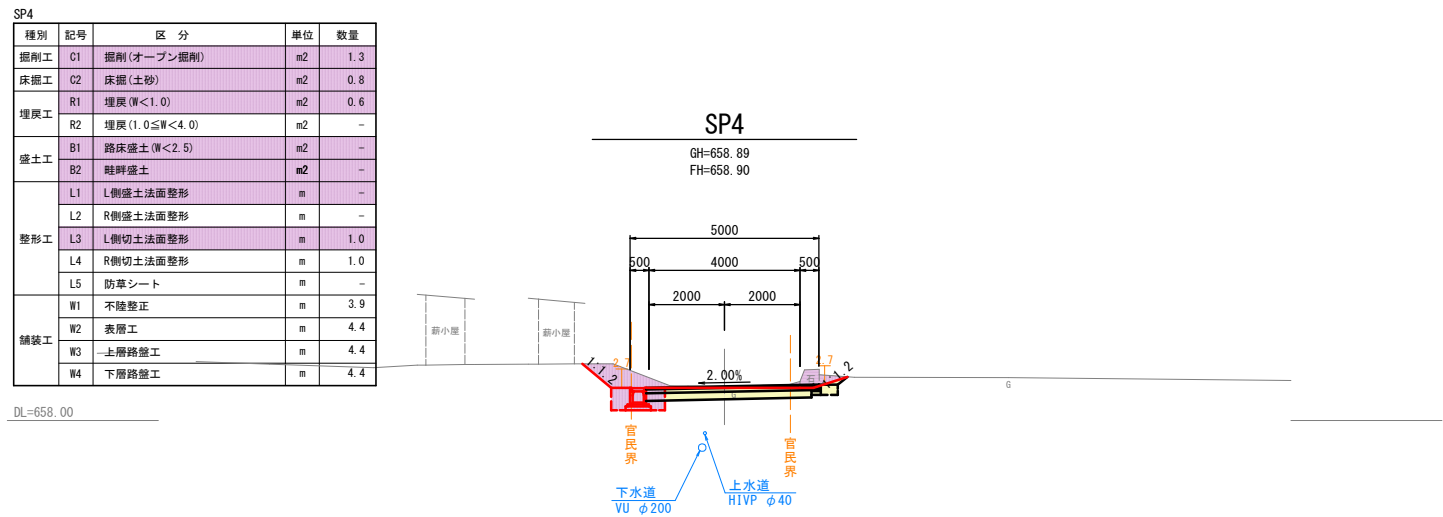
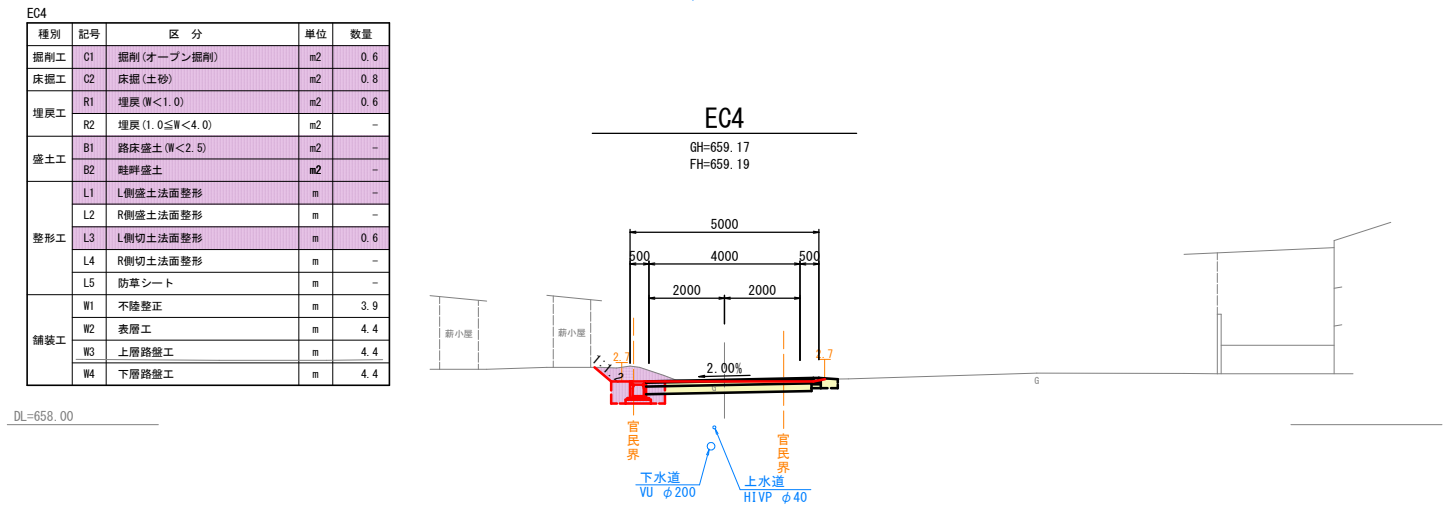
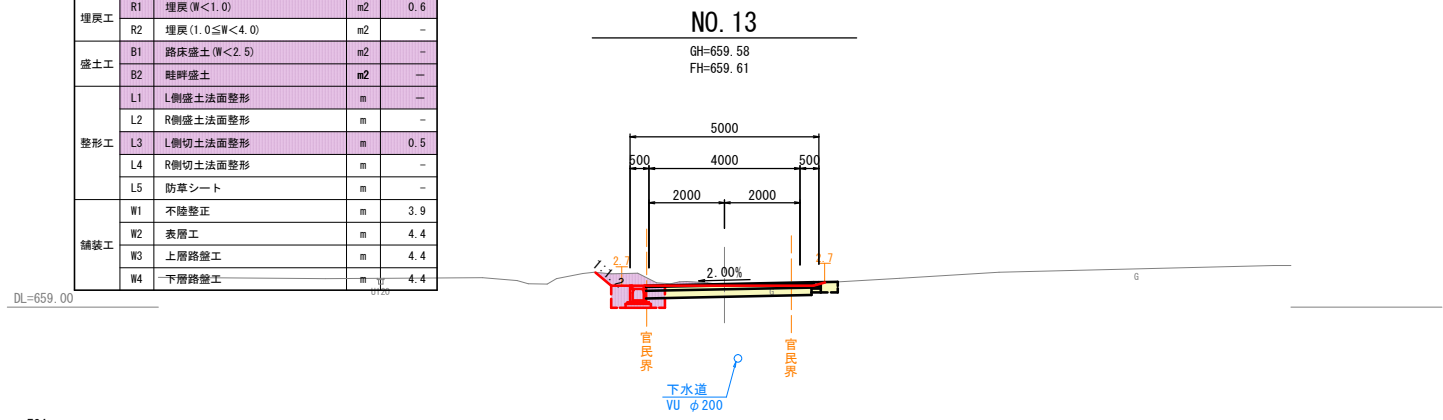
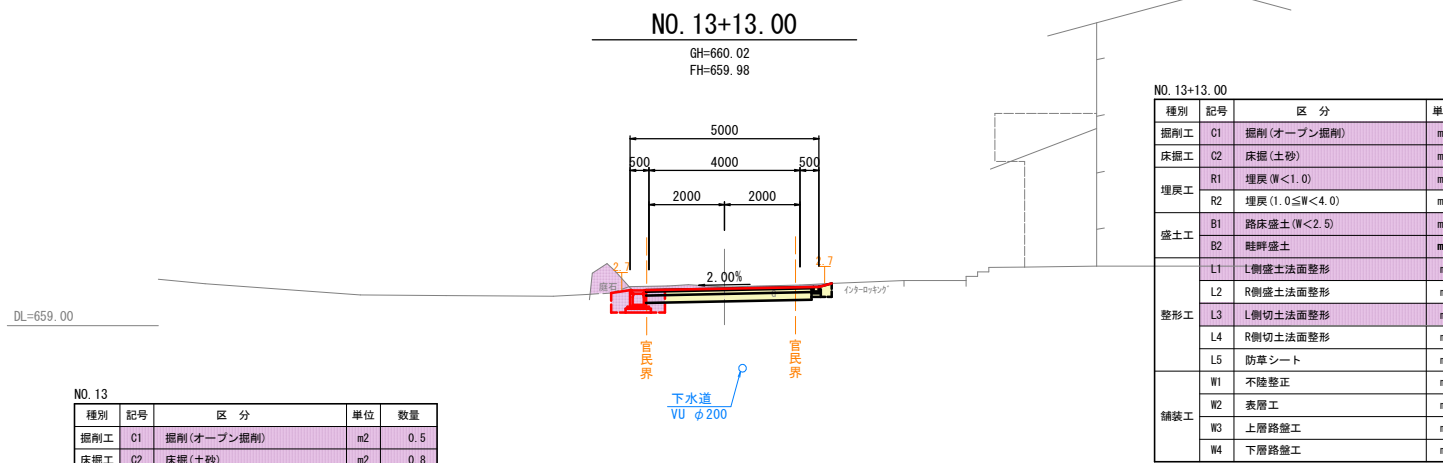
種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m ²	1.5
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m ²	0.8
埋戻工	R1	埋戻 (W<1.0)	m ²	0.6
埋戻工	R2	埋戻 (1.0≤W<4.0)	m ²	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2.5)	m ²	-
盛土工	B2	畦畔盛土	m ²	0.2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0.8
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-
整形工	L5	防草シート	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3.4
舗装工	W2	表層工	m	4.4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4.4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4.4

NO. 10

種別	記号	区 分	単位	数量	数量 (複)
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m ²	0.5	2.4
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m ²	0.8	1.0
埋戻工	R1	埋戻 (W<1.0)	m ²	0.6	0.8
埋戻工	R2	埋戻 (1.0≤W<4.0)	m ²	-	-
盛土工	B1	路床盛土 (W<2.5)	m ²	-	-
盛土工	B2	畦畔盛土	m ²	0.2	0.2
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0.7	0.7
整形工	L2	R側盛土法面整形	m	-	-
整形工	L3	L側切土法面整形	m	-	-
整形工	L4	R側切土法面整形	m	-	-
整形工	L5	防草シート	m	-	-
舗装工	W1	不陸整正	m	3.9	3.4
舗装工	W2	表層工	m	4.4	4.4
舗装工	W3	上層路盤工	m	4.4	4.4
舗装工	W4	下層路盤工	m	4.4	4.4

横断面図 (4)

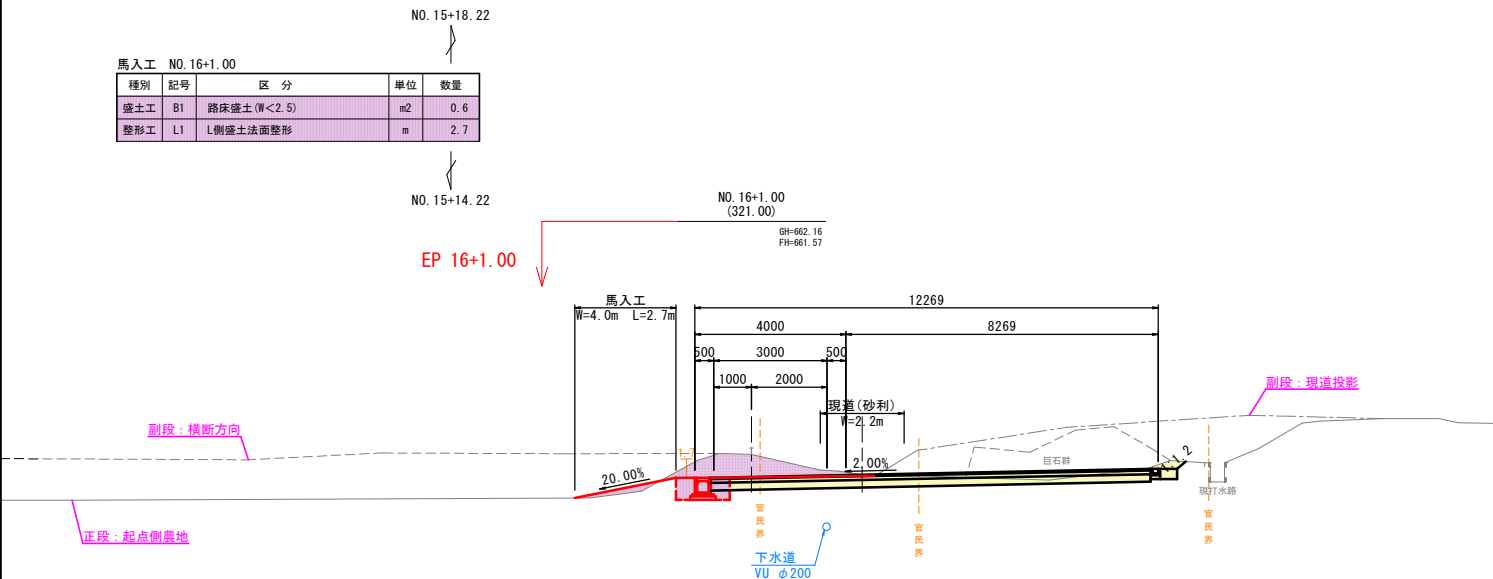
SCALE = 1:100 (A1)
1:200 (A3)



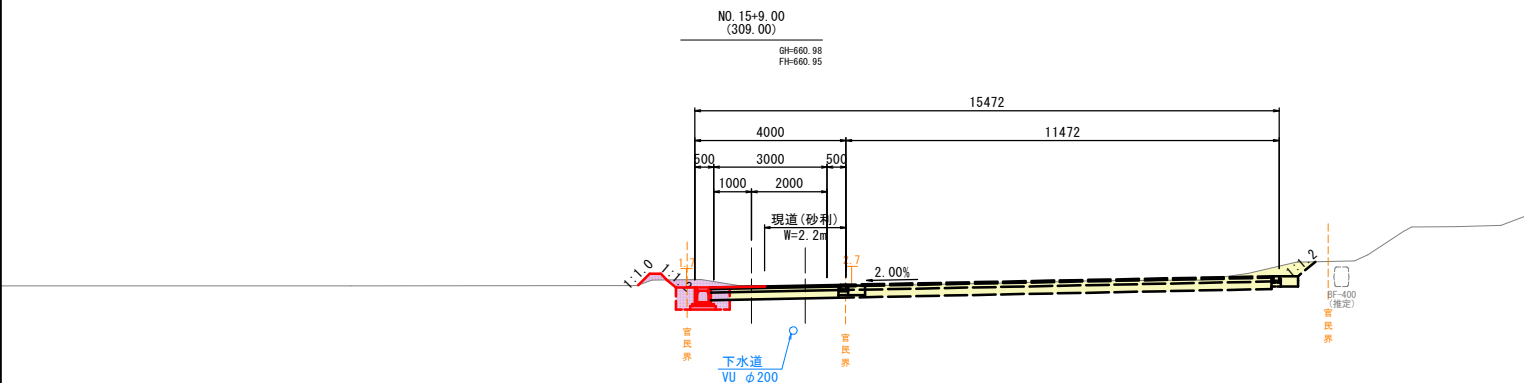
令和8年度				市道新設改良事業			
				市道堀金1103号線道路改良工事			
番 号	7 / 13		横断面図 (A)		縮 尺		1:100 (A1) 1:200 (A3)
市道堀金1103号線							
安曇野市 堀金烏川							
設計会社		大成測量設計株式会社					
測量会社		株式会社 あづみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社					
調査会社							
安曇野市 都市建設部 建設整備課							

横断面図 (5)

SCALE = 1:100 (A1)
1:200 (A3)



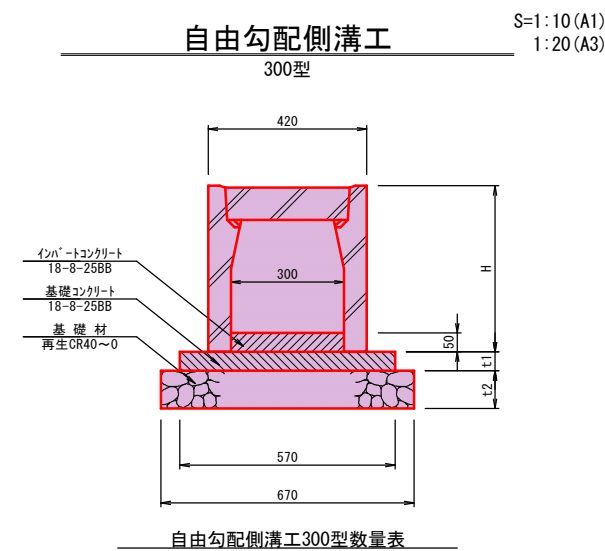
NO. 16+1.00				
種別	記号	区 分	単位	数量
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m2	1.7
床掘工	C2	床掘 (土砂)	m2	0.8
埋戻工	R1	埋戻 (厚<1.0)	m2	0.6
	R2	埋戻 (1.0≤厚<4.0)	m2	-
盛土工	B1	路床盛土 (厚<2.5)	m2	-
	B2	畦畔盛土	m2	-
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	-
	L2	R側盛土法面整形	m	-
	L3	L側切土法面整形	m	-
	L4	R側切土法面整形	m	0.3
	L5	防草シート	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	11.2
	W2	表層工	m	11.7
	W3	上層路盤工	m	11.7
	W4	下層路盤工	m	11.7



NO. 15+9.00					1
種別	記号	区 分	単位	数量 (正)	数量 (複)
掘削工	C1	掘削 (オープン掘削)	m2	0.3	5.9
床掘工	C2	床 掘 (土砂)	m2	0.8	0.4
埋戻工	R1	埋戻 (厚<1.0)	m2	0.6	0.5
	R2	埋戻 (1.0≦厚<4.0)	m2	-	-
盛土工	B1	路床盛土 (厚<2.5)	m2	-	-
	B2	畦畔盛土	m2	0.1	0.1
整形工	L1	L側盛土法面整形	m	0.3	0.3
	L2	R側盛土法面整形	m	-	-
	L3	L側切土法面整形	m	0.3	0.3
	L4	R側切土法面整形	m	-	0.6
	L5	防草シート	m	-	-
舗装工	W1	不陸整正	m	2.9	14.4
	W2	表層工	m	3.4	14.9
	W3	上層路盤工	m	3.4	14.9
	W4	下層路盤工	m	3.4	14.9

令和8年度 市道新設改良事業			
市道堀金1103号線道路改良工事			
番 号	8 / 13	横断面図 (5)	縮 尺 1:100 (A1) 1:200 (A3)
市道堀金1103号線			
安曇野市 堀金烏川			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	株式会社 あづみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社		
調査会社			
安曇野市 都市建設部 建設整備課			

構造図 (1)



自由勾配側溝工300型数量表 (10m当り)

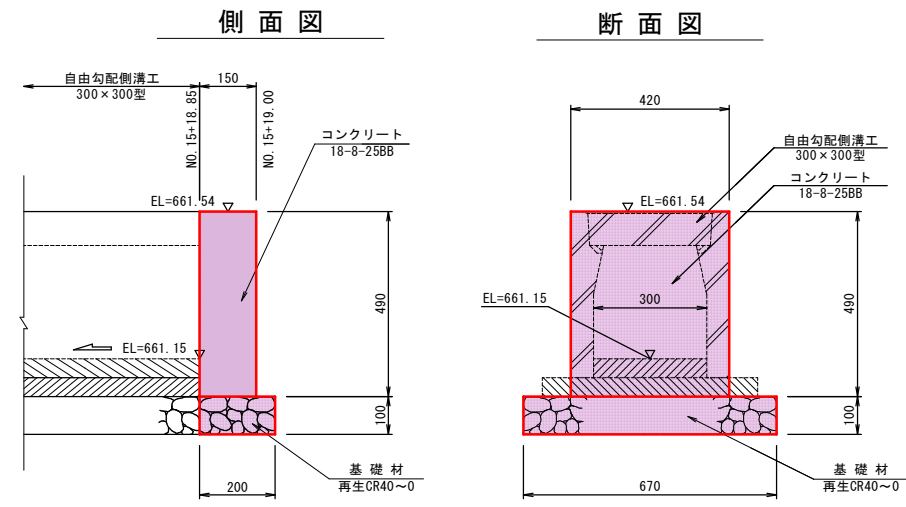
種 別	t1	t2	基礎コンクリート 18-8-25BB	インバートコンクリート 18-8-25BB	型 枠	基礎材 再生CR40~0
標準型	50	100	0.3m ²	0.15m ²	1.0m ²	6.7m ²

※ 上記数量表のインバートコンクリートは標準部 (t=0.05) の数値である為、
水路勾配変化部については別途計上とする。

※ 標準用グレーチングは、10mに1ヶ所施工すること。

隔壁工 W150

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)

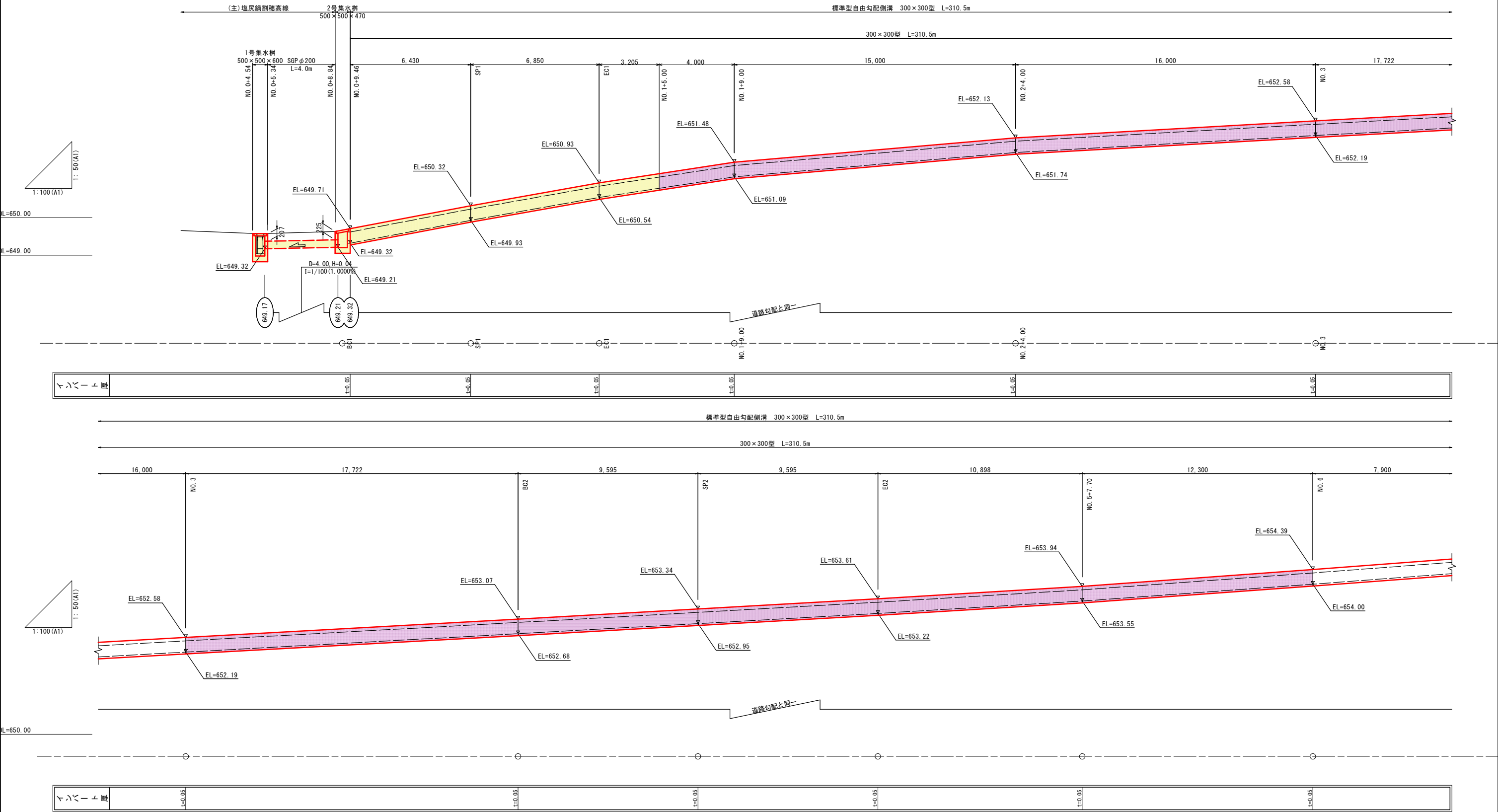


隔壁工数量表 (1ヶ所当り)

種 別	コンクリート 18-8-25BB	型 枠	基礎材 再生CR40~0
数 量	0.03m ²	0.6m ²	0.01m ²

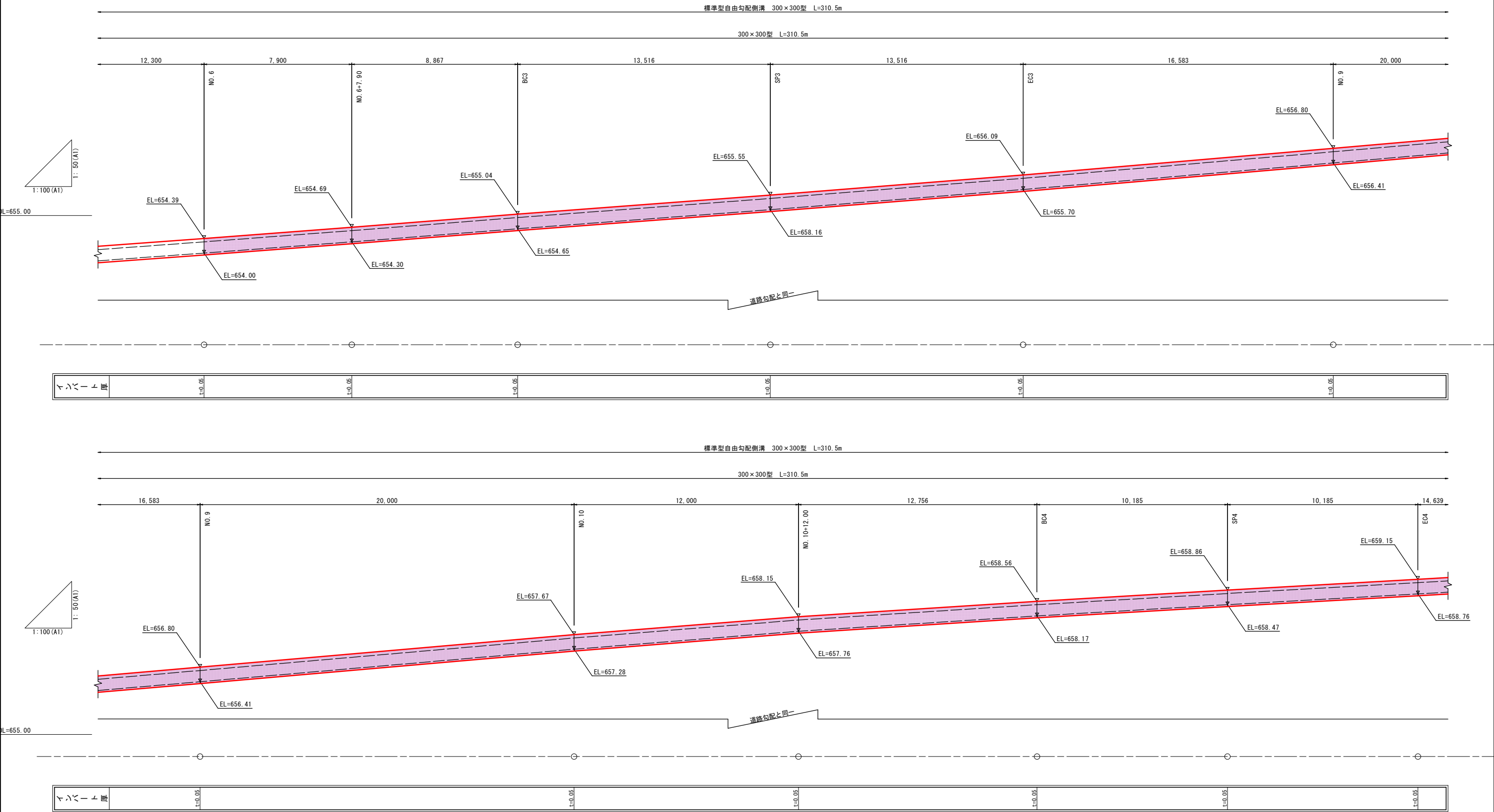
令和8年度 市道新設改良事業			
市道堀金1103号線道路改良工事			
番 号	9 / 13	縮 尺	図 示
構造物(1)			
市道堀金1103号線			
安曇野市 堀金烏川			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	株式会社 あづみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社		
調査会社			
安曇野市 都市建設部 建設整備課			

自由勾配側溝工展開図(1)



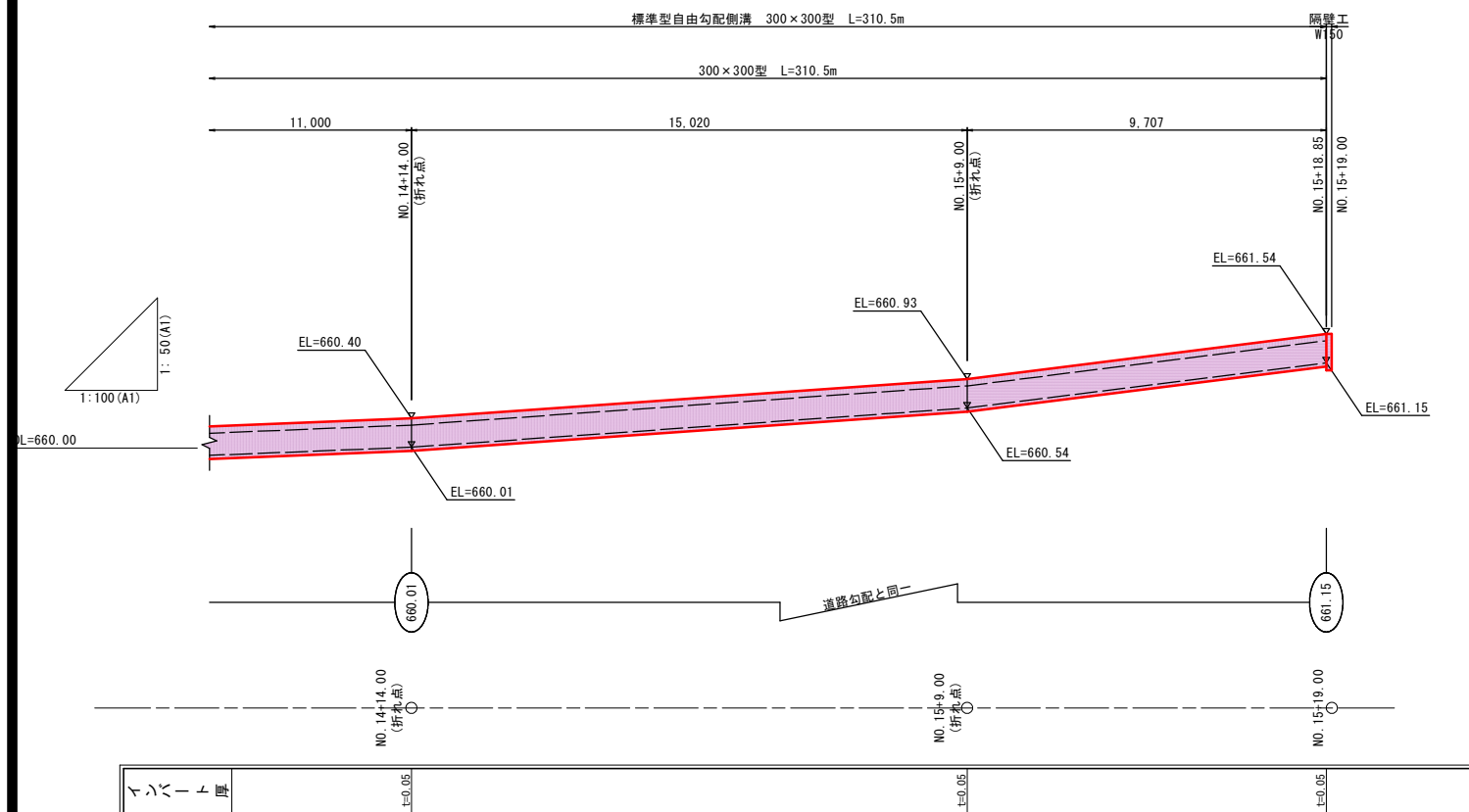
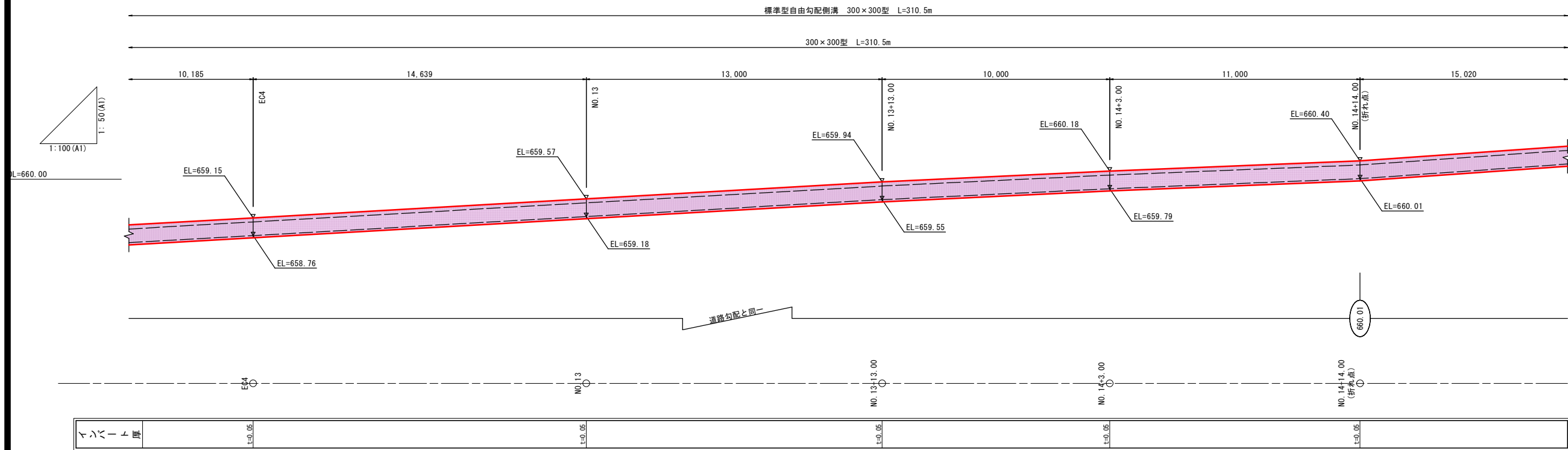
令和8年度				市道新設改良事業			
				市道堀金1103号線道路改良工事			
冊 号	10	13	自由勾配側溝工 展開図(1)		縮 尺	図示	
市道堀金1103号線							
安曇野市 堀金烏川							
設計会社		大成測量設計株式会社					
測量会社		株式会社 あづみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社					
調査会社							
安曇野市 都市建設部 建設整備課							

自由勾配側溝工展開図(2)



令和8年度 市道新設改良事業			
市道堀金1103号線道路改良工事			
冊 号	11 / 13	自由勾配側溝工 展開図(2)	縮 尺 図 示
市道堀金1103号線			
安曇野市 堀金烏川			
設計会社	大成測量設計株式会社		
測量会社	株式会社 あづみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社		
調査会社			
安曇野市 都市建設部 建設整備課			

自由勾配側溝工展開図(3)



令和8年度 市道新設改良事業				
市道堀金1103号線道路改良工事				
番号	12 / 13	自由勾配側溝工 展開図(3)	縮尺	図示
市道堀金1103号線				
安曇野市 堀金烏川				
設計会社	大成測量設計株式会社			
測量会社	株式会社 あづみ野開発コンサル 大成測量設計株式会社			
調査会社				
安曇野市 都市建設部 建設整備課				

縮尺 1/500 (A1)
1/1000 (A3)

